

マイナビ 2024年卒 大学生 活動実態調査（10月中旬）

未来が見える世界をつくる。



2023年10月

■調査概要

- 調査目的 2023年10月10日～10月14日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 2024年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 2023年10月10日～10月14日
- 調査方法 マイナビ2024の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 1,543名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2024年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和4年度学校基本調査(2022年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは...アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるよう重み付けして集計すること。

※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。

※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合もございます。

<回答者データ>

文理男女

	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	計
回答数	965	578	387	578	304	274	1543

現住所エリア

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	35	90	577	51	188	31	336	69	43	123	1,543

理系

	理系学部	理系院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	350	228	578	103	96	29	83	65	202	578

【調査結果概要】

- ◆2024年卒業予定の大学生・大学院生の10月中旬時点での内定率は86.0%
- ◆内定式の実施日は「10月2日」が最多。実施形式は「対面形式で、全員集まって実施」が2年連続で増加
- ◆約6割の学生が、内定式に参加したことで「他の内定者と仲良くなれるか」という不安が軽減・解消したと回答
- ◆人生100年時代について、3割超の学生は「就職活動を通じて人生が楽しみになった」と回答。「自身の得意不得意を把握できたことで生きやすくなった」「成功体験を得た」「働くということへの解像度が上がった」などの声
- ◆25年卒の学生には、「自分の今までの成功体験だけでなく、失敗体験も振り返って」や「就活が辛くなったら親や周りにいる信頼できる大人に相談」、「SNSで就活や他の人の状況を検索しないほうがいい」などのアドバイスが

■日本資料について■

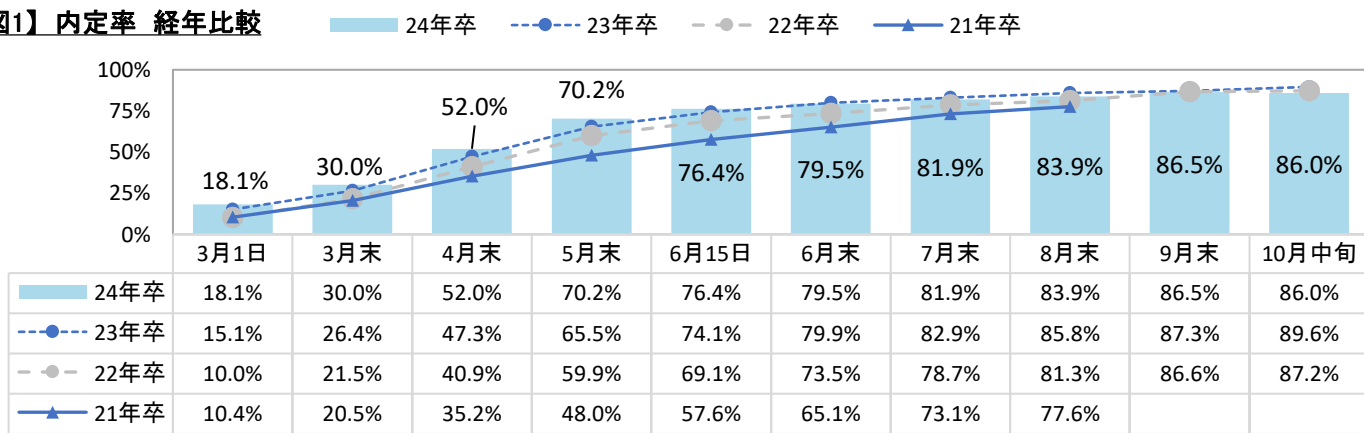
本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。
資料のご利用やご質問等に関しては下記にご連絡ください。
株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部
E-mail: myrm@mynavi.jp

調査トピックス

◆2024年卒業予定の大学生・大学院生の10月中旬時点での内定率は86.0%。

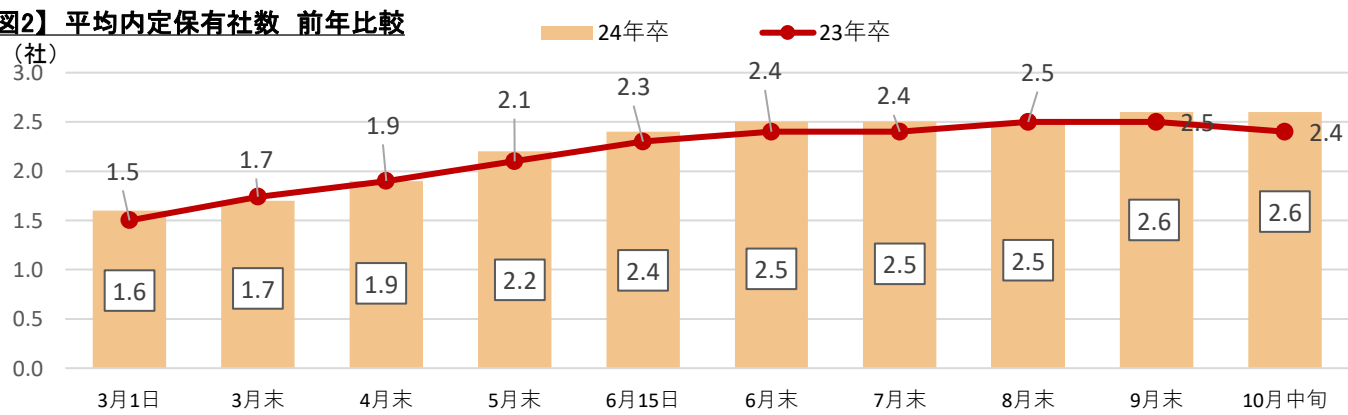
2024年卒業予定の大学生・大学院生の、10月中旬時点での内定率は86.0%、平均内定保有社数は2.6社となった。【図1】【図2】企業の高い採用意欲を背景に、9月同様、内定率・平均内定保有社数ともに高い割合で推移している。

【図1】内定率 経年比較



※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合がございます。

【図2】平均内定保有社数 前年比較

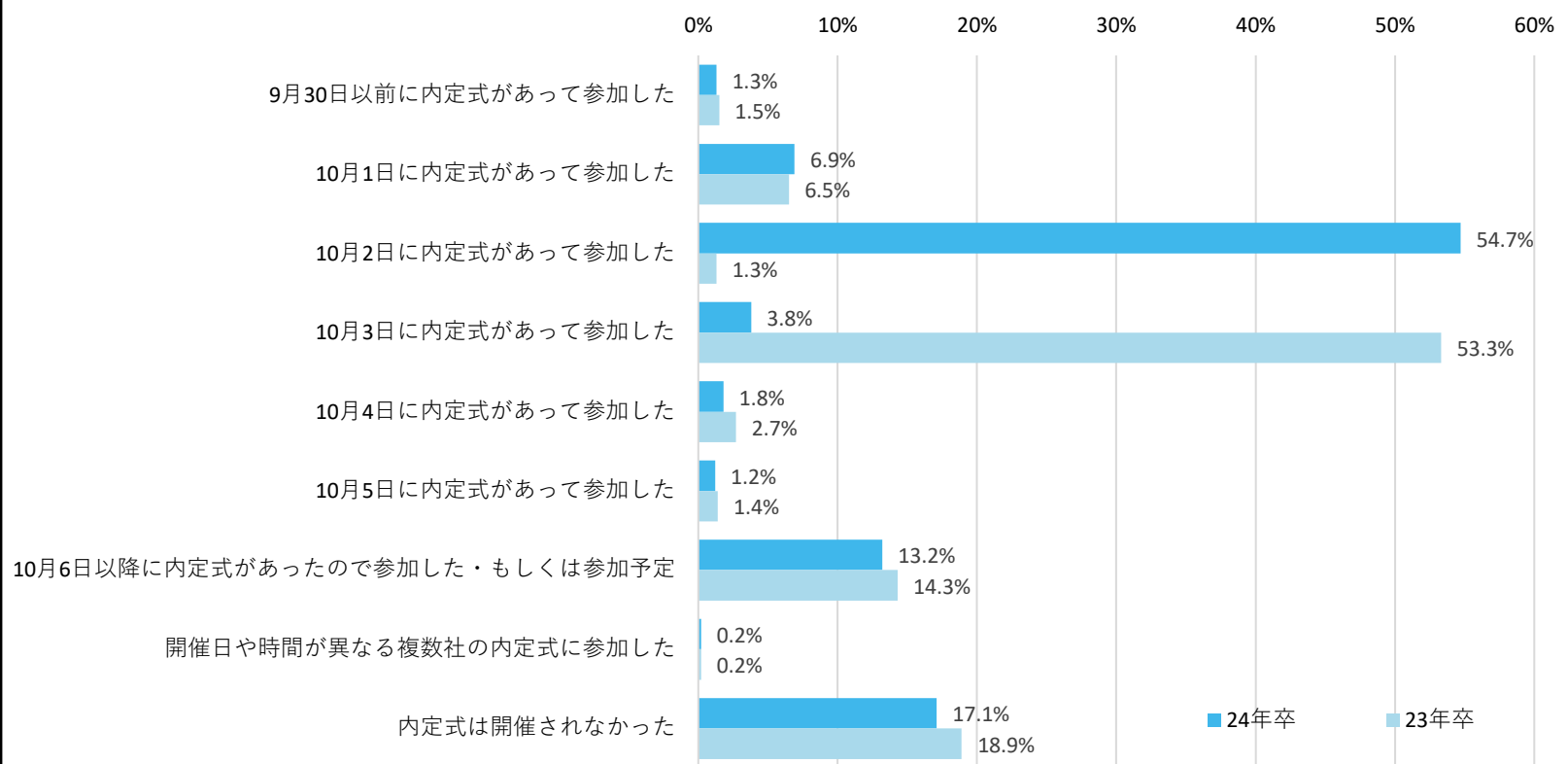


◆内定式の実施日は「10月2日」が最多。実施形式は「対面形式で、全員集まって実施」が2年連続で増加。

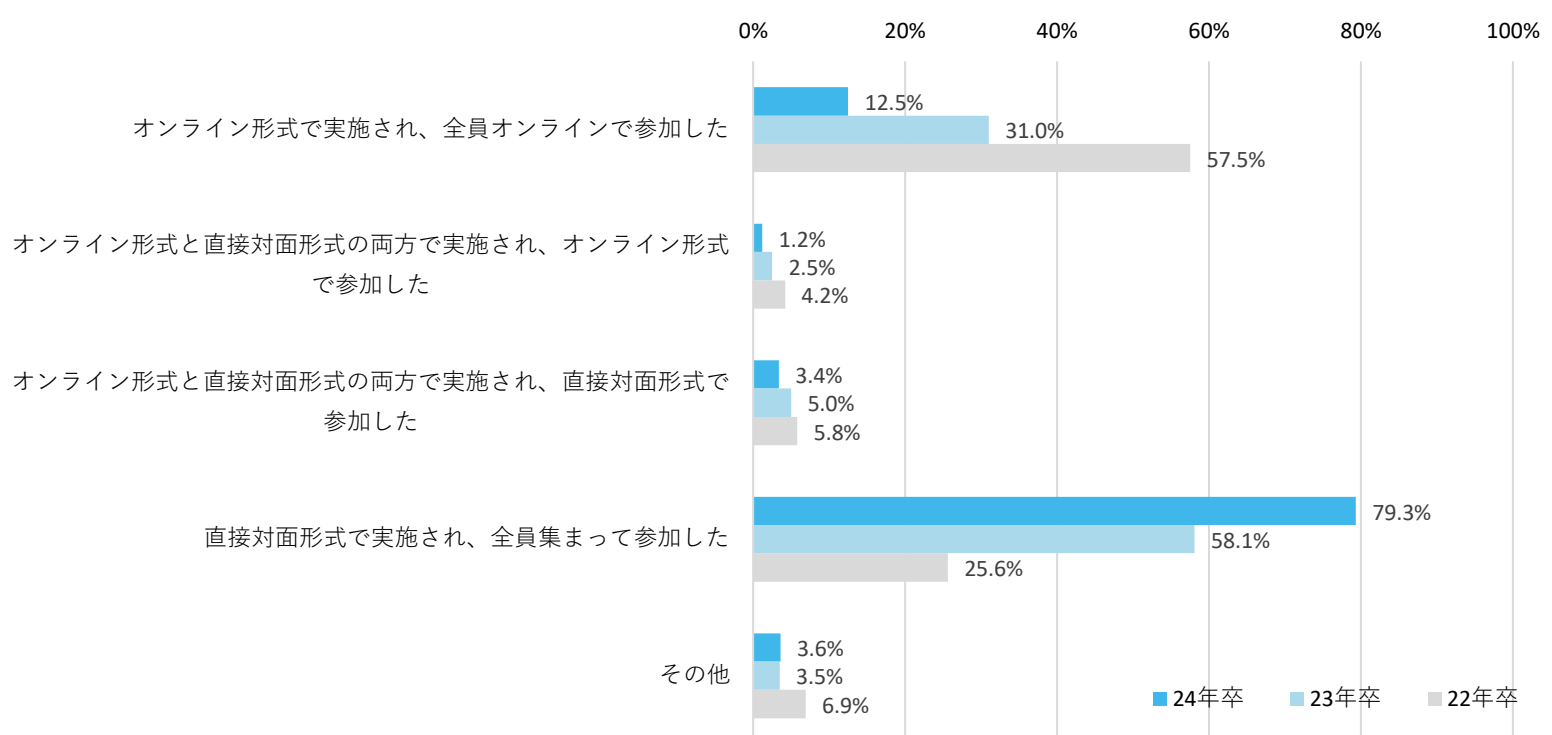
内定式への参加状況を聞いたところ、最も多かったのは「10月2日に内定式があって参加した」(54.7%)で、前年同様、10月に入って最初の平日に内定式が行われ、参加したという学生が多かった。

内定式の参加形式は「直接対面形式で実施され、全員集まって参加した」(79.3%)が最も多く、前年比で大幅に増加した(前年比21.2pt増)。それ以外の項目である「オンライン形式で実施され、全員オンラインで参加した」「オンライン形式と直接対面形式の両方で実施され、オンライン形式で参加した」「オンライン形式と直接対面形式の両方で実施され、直接対面形式で参加した」などは前年より減少しており、コロナ禍の影響がまだ大きかった2022年卒調査以降、内定式は対面での実施が増加している。

【図3】内定式に参加したか（内定辞退で内定式不参加の学生を除く）



【図4】内定式にどのように参加したか



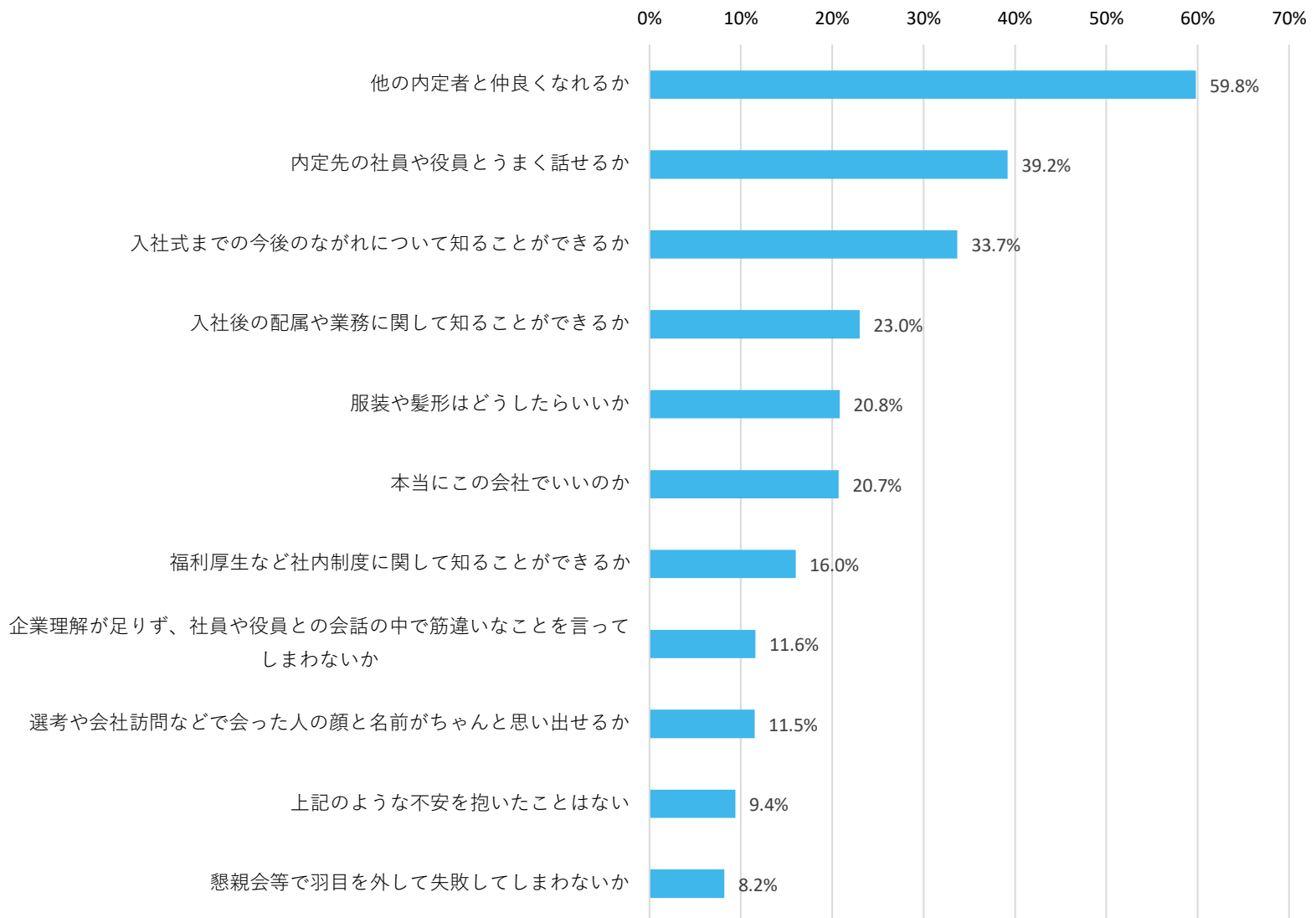
◆約6割の学生が、内定式に参加したことで「他の内定者と仲良くなれるか」という不安が軽減・解消したと回答。

内定式に参加した学生を対象に、内定式に出席するまでに抱いていた不安・懸念・疑問で、出席して解消・軽減したものを答えてもらったところ、最も多かったのは「他の内定者と仲良くなれるか」(59.8%)で、**内定式に実際に参加したことで、約6割の学生が内定者同士の交流について抱いていた不安が軽減・解消された**と答えた。また「内定先の社員や役員とうまく話せるか」(39.2%)や「入社式までの今後のながれについて知ることができるか」(33.7%)など、内定式当日のコミュニケーションや入社までのスケジュールなどに関する項目も、内定式に参加したことで不安が軽減されたと答えた学生が比較的多かった。

一方、「入社後の配属や業務に関して知ることができるか」(23.0%)や「本当にこの会社でいいのか」(20.7%)、「福利厚生など社内制度に関して知ることができるか」(16.0%)など、**入社後の流れや社内環境に関する項目は、不安が軽減されたという回答が比較的少なかった**。これらの項目に対して元々不安を感じている学生が少なかったという可能性も考えられるものの、8月の調査(※)において「福利厚生や配属先に関する情報が少なく、それを内定式で知りたい」という趣旨のコメントが学生から寄せられていた。【表1】内定式においては、当日の流れやコミュニケーションだけでなく、入社にいたるまでの流れや、入社後の流れに関する情報を開示することで、内定式後から入社後にいたるまでの期間に対して学生の抱えている不安を軽減させることができると考えられる。

※マイナビ2024年卒大學生活動実態調査(8月)

【図5】内定式に出席するまでに抱いていた不安・懸念・疑問で、出席して解消・軽減したもの。(内定式に参加した学生/複数回答)



【表1】内定式に関して「こんなことをやってほしい」という希望(自由記述)

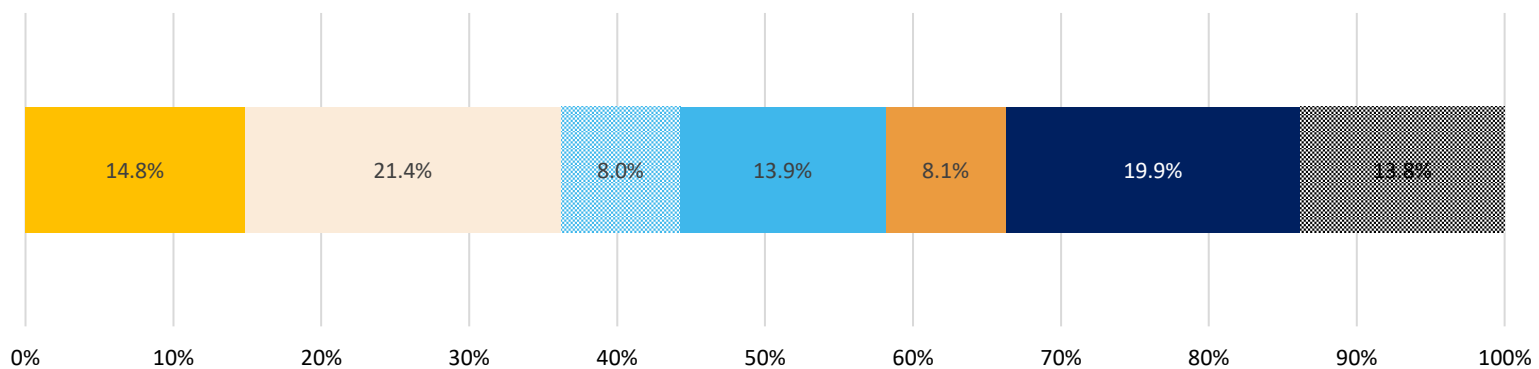
※マイナビ2024年卒大学生生活動実態調査(8月)より

属性	内容
文系男子	働き方や福利厚生などをこれまでよりも詳細に、できる限りギャップを感じないように取り繕わずに教えて欲しい。
文系女子	業務や福利厚生、手当などについて、懇談会や会社説明会では詳しく聞けなかったことをより細かく教えて欲しいです。オンラインでの開催なので他の内定者との交流と言うよりは会社のことや働くイメージがより湧くような内容にして頂きたいと考えています。
文系男子	配属先についての詳細な情報を知りたいです。
理系男子	勤務地や配属部署が不明瞭なので、部門と勤務地の内容など詳しい説明がほしい
文系女子	今後の配属の流れなども、わからない部分が多いので、教えていただきたいと思う。

◆人生100年時代について、3割超の学生は「就職活動を通じて人生が楽しみになった」と回答。「自身の得意不得意を把握できたことで生きやすくなった」「成功体験を得た」「働くということへの解像度が上がった」などの声。

「人生100年時代」と言われ、長い人生をより充実したものにするために必要なものについてさまざまな提唱がなされている中で、これからの人生について不安と楽しみのどちらが大きいか、また就職活動を通じて今後の人生についての考えは変わったかを聞いた。最も多かったのは「元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じて楽しみになった」(21.4%)で、「元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じてより楽しみになった」(14.8%)と合わせると36.2%の学生が「就職活動を通じて人生100年時代が楽しみになった」と回答した。

【図7】 人生100年時代、不安と楽しみのどちらが大きいか。また就職活動を通じて今後の人生についての考えは変わったか。



- 元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じてより楽しみになった
- 元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じて楽しみになった
- 元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じて不安が大きくなった
- 元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じてより不安が大きくなった
- 楽しみの方が大きく、就職活動の影響はない
- 不安の方が大きく、就職活動の影響はない
- あまりよくわからない

「元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じて楽しみになった」と答えた学生からは、その理由として「これまで人生について考えたことが正直なかったが、就職活動を通じて自身の得意不得意を把握できたことで生きやすくなったから」や「就活を通じて業界や企業の解像度が上がり、社会の仕組みやそこに自分の仕事はどう影響していくかイメージが持てるようになったから」などの声があった。また「元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じてより楽しみになった」という学生からは「働くということへの解像度がすこしだけ上がり、自分の人生の中で働くということの役割が定まったため」といったコメントがあり、就職活動を通じて自分自身への理解が深まったり、あるいは社会や働くことへの理解が深まったことで将来が楽しみになったといった声が寄せられた。

一方「元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じて不安が大きくなった」や「元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じてより不安が大きくなった」回答した学生からは、「選考に落ちて自分に自信が持てなくなり、もともとの考え方もあってより、ネガティブに物事を見るようになったから」や「就職活動が自分の予想以上に大変だったため、社会に出てからはもっと大変なことが多いのでは無いかと思ったため」のように就職活動での経験によりネガティブな影響を受けてしまったという声や、「大手企業であったり安定職といわれていても、コロナ禍のようなことがあれば生活が不安定になってしまうことが往々にしてあると思ったため」のようにコロナ禍の影響に触れるものもあった。また「就活前は将来に対する漠然とした不安があったが、就活を経て、金銭問題や居住地、親の将来、自身の結婚といった具体的な不安が変わった」のように人生への解像度が上がった結果かえって不安が増してしまったというものや、「時代の変化により、現在は終身雇用ではなく、転職が当たり前の時代になったり、Youtubeで生計を立てるなど生き方の多様化を実感しました。そのため、就活をしているとなぜ、企業に就職するのかさえも考えさせられることがあった」のように、働き方や生き方の選択肢が多くなったことでかえって選択が難しくなってしまった、というものもあった。

【表2】人生100年時代への見通しとその理由(自由記述)

属性	人生100年時代の見通しと就職活動の影響	理由
文系女子	元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じて楽しみになった	これまで人生について考えたことが正直なかったが、就職活動を通じて自身の得意不得意を把握できたことで生きやすくなったから。面接を体験したことでメンタルが強くなり、何があっても落ち込みすぎず、ポジティブな考え方ができるようになったから。
文系女子	元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じて楽しみになった	就活を通じて業界や企業の解像度が上がり、社会の仕組みやそこに自分の仕事はどう影響していくかイメージが持てるようになったから。
文系男子	元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じてより楽しみになった	働くということへの解像度がすこしだけ上がり、自分の人生の中で働くということの役割が定まったため。あくまで仮決めではあるが、ふわふわとしていた働くことへの考えがカチッと音を立ててハマった感覚があり安心したため。
文系男子	元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じて不安が大きくなった	企業を選ぶというのは、思っていた以上に難しかったです。
文系男子	元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じて不安が大きくなった	選考に落ちて自分に自信が持てなくなり、もともとの考え方もあってより、ネガティブに物事を見るようになったから。
文系女子	元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じて不安が大きくなった	就職活動が自分の予想以上に大変だったため、社会に出てからはもっと大変なことが多いのでは無いかと思ったため
文系男子	元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じてより不安が大きくなった	私は不安の方が大きい印象を受けました。理由は時代の変化による選択肢の多様化を実感したからです。一昔前は偏差値の高い大学生は一流企業に就職したり、新卒で入社した会社に長く務める終身雇用制などが主流でした。しかし、時代の変化により、現在は終身雇用ではなく、転職が当たり前の時代になったり、Youtubeで生計を立てるなど生き方の多様化を実感しました。そのため、就活をしているとなぜ、企業に就職するのかさえも考えさせられることがありました。
文系女子	元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じてより不安が大きくなった	大手企業であつたり安定職といわれていても、コロナ禍のようなことがあれば生活が不安定になってしまうことが往々にしてあると思ったため。また、これから先、自分の就職先がこれまで通り必要とされる企業であるかは不明で、先行きが見えない部分があるため。
理系女子	元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じてより不安が大きくなった	就活前は将来に対する漠然とした不安があつたが、就活を経て、金銭問題や居住地、親の将来、自身の結婚といった具体的な不安に変わった。

※上記以外にも、学生から寄せられた多くのコメントをレポート末尾に収録しています

◆25年卒の学生には、「自分の今までの成功体験だけでなく、失敗体験も振り返って」や「就活が辛くなったら親や周りにいる信頼できる大人に相談」、「SNSで就活や他の人の状況を検索しない方がいい」などのアドバイスが

入社予定先を決めた学生に対して、2025年卒の就職活動生に向けた自身の後悔や成功例を踏まえたアドバイスを自由記述してもらった。

就職活動に対してどのような心持で臨むべきかというアドバイスでは、「自分の能力も大切だけどその会社との相性というものがあるため、落ちてもそこまで落ち込まなくても大丈夫だと思います」や「あまり周りの就職活動を気にしすぎると焦ってしまい不安になるので、あまり気にしすぎず自分のペースで就職活動を進めていってください」のように、選考に不合格になった時の気持ちの切り替えや、辛くなった時に周囲に相談すべきである、というものが見られた。周囲の活動状況については「SNSで就活や他の人の状況を検索することはあまりしない方がいい」のようなアドバイスもあった。

比較的に多く見られたのは「自己分析」に関するアドバイスで、「自分の今までの成功体験だけでなく、失敗体験に対しても十分振り返って自己分析に繋げてください」や「早く始めるに越したことはないが、内定を取ることを目的にしてしまうと後悔してしまう場合があるため、企業研究や自己分析は深く行っていた方が良い」などがあつた。「早めに活動を始めた方がいい」という趣旨のアドバイスには、「早めに始めれば始めるほど自分のペースで余裕を持って活動ができるので、早めに始めることをオススメします」というものもあつたが、一方で「焦って就活するより、大学での学業を優先にすべきだと感じた。将来を見据えた学習や大学でしかできないことに時間を費やす方が、おのずと面接で話すことが見つかると思う」のように、本業である学業を大切にすることが、めぐりめぐって就職活動に良い影響があるというものなど、さまざまな声が寄せられた。

【表3】2025年卒の学生へのアドバイス(自由記述)

属性	内容
文系女子	自分の能力も大切だけどその会社との相性というものがあるため、落ちてもそこまで落ち込まなくても大丈夫だと思います。
文系女子	就活が辛くなったら親や周りにいる信頼できる大人に相談したり、1週間でもいいので休むことがすごく大切だと思う。
文系女子	あまり周りの就職活動を気にしすぎると焦ってしまい不安になるので、あまり気にしすぎず自分のペースで就職活動を進めていってください。
文系女子	自分の今までの成功体験だけでなく、失敗体験に対しても十分振り返って自己分析に繋げてください。
文系女子	SNSで就活や他の人の状況を検索することはあまりしない方がいい。
文系男子	焦って就活するより、大学での学業を優先にすべきだと感じた。アルバイトは必要最低限、もしくは全くしなくとも問題はない。それより、将来を見据えた学習や大学でしかできないことに時間を費やす方が、おのずと面接で話すことが見つかると思う。
理系女子	早めに始めれば始めるほど自分のペースで余裕を持って活動ができるので、早めに始めることをオススメします。就活が上手いかわからなくても自分を責める必要はないです。周りの人を頼ってみてください。手を貸してくれる人はたくさんいます。
理系男子	早く始めるに越したことはないが、内定を取ることを目的にしてしまうと後悔してしまう場合があるため、企業研究や自己分析は深く行っていた方が良い。
理系男子	自身の就職活動の後悔は、もっと企業研究であったり自己分析をしておけばもっと幅が広がったと感じているので、特に企業研究と自己分析は大事です。また面接についてですが、面接は練習をした方がいいのとたくさん数をこなして慣れることが重要になってくると思ったので、できるだけ頑張ってください。就職活動はとても忙しく大変で、いやになることもあると思いますが、とても大事な期間ですので、何か困ったことがあればすぐに周りの人に相談をして、自分がこの会社に入れることができよかったですと思えるように頑張ってください。応援しています。

<INDEX>

1. 内定状況
 - (1) p10 内定率
 - (2) p11 内定保有社数

2. 内定保有者の状況
 - (1) p12 内定を得た企業の業種(複数回答)
 - (2) p13 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の業種
 - (3) p14 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模
 - (4) p14 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位
 - (5) p15 入社意思の最も高い企業から得た内定の満足度
 - (6) p15 入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか
 - (7) p16 就職活動継続意向

3. 現在の活動状況
 - (1) p18 これまでに全部で何社の選考を受けたか(※選考…ES提出・適性・筆記・面接等可否の出るものを指す)
 - (2) p20 現在、何社の選考を残しているか
 - (3) p21 現在、就職活動で最も注力して行っていること
 - (4) p23 現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模
 - (5) p25 現時点で希望する業種を絞り込んでいるか
 - (6) p26 現在、就職活動で内定を得る自信があるか

4. 今後の活動予定
 - (1) p27 今後、何社ぐらい選考を受けようと考えているか
 - (2) p28 今後どのような方法で選考に参加する企業を見つけるか(複数回答)
 - (3) p30 次月以降の面接・選考はどのように進めるか
 - (4) p31 今後の活動の方向性(複数回答)
 - (5) p32 就職活動をいつまで続ける予定か

5. 今月の学生の特徴
 - (1) p33 これまでの就職活動に対しての「納得感」について教えてください。
 - (2) p33 【内定を得たことがある方】内定式についてお聞きします。内定式に参加しましたか。
 - (3) p33 【内定式に参加した方】内定式にはどのように参加しましたか。
 - (4) p33 【内定式に対面で参加した方】内定式に参加してみてどう感じましたか。(複数選択可)
 - (5) p33 【内定式にWEBで参加した方】内定式に参加してみてどう感じましたか。(複数選択可)
 - (6) p34 【内定式に参加した方】内定式に出席するまでに抱いていた不安・懸念・疑問で、出席して解消・軽減したもの。(複数選択可)
 - (7) p34 【全員】人生100年時代、不安と楽しみのどちらが大きいか。また就職活動を通じて今後の人生についての考えは変わったか。
 - (8) p34 その理由(自由記述)
 - (9) p34 【入社予定先を決めた方】2025年卒の就職活動生に向けて、自身の後悔や成功例を踏まえたアドバイス(自由記述)

■調査概要

- 調査目的 : 2023年10月10日～10月14日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 : 2024年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 : 2023年10月10日～10月14日
- 調査方法 : マイナビ2024の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 : 1,543名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2024年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和4年度学校基本調査(2022年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは…アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせて重み付けして集計すること。
 ※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。
 ※各種平均社数の21年卒データは昨年調査時と異なる集計方法のため、昨年レポートと数値が異なります。
 ※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合もございます。

<回答者データ>

文理男女

	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	計
回答数	965	578	387	578	304	274	1,543

現住所エリア

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	35	90	577	51	188	31	336	69	43	123	1,543

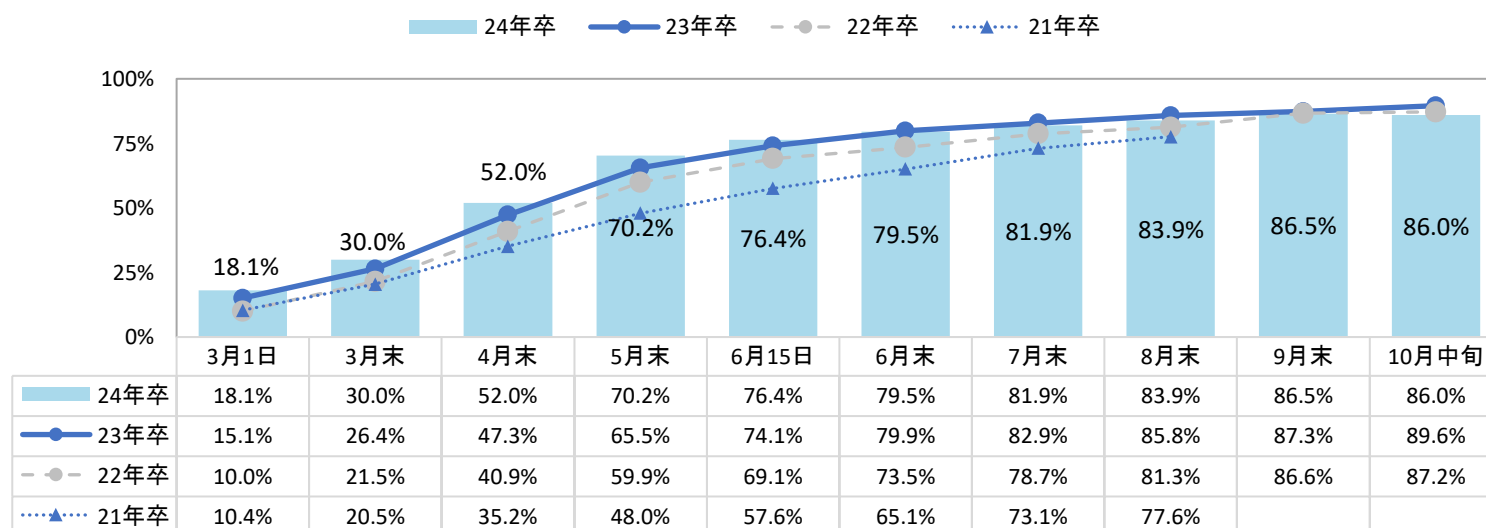
理系

	理系学部	理系院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	350	228	578	103	96	29	83	65	202	578

1. 内定状況

1-(1) 内定率

内定率 経年比較



	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,543	965	578	387	578	304	274
24年卒	86.0%	84.6%	88.4%	86.0%	83.0%	86.8%	91.2%
23年卒	89.6%	-	-	88.6%	87.5%	92.2%	92.0%
22年卒	87.2%	-	-	84.3%	87.2%	88.6%	91.6%

前月比	-0.5pt	-0.4pt	-0.5pt	+0.6pt	-1.6pt	-0.2pt	-1.0pt
前年比	-3.6pt	-	-	-2.6pt	-4.5pt	-5.4pt	-0.8pt

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数	35	90	577	51	188	31	336	69	43	123
24年卒	85.6%	84.0%	85.7%	91.0%	91.1%	89.7%	85.8%	90.1%	86.8%	76.8%
23年卒	91.2%	88.1%	91.1%	98.3%	90.3%	84.9%	88.2%	86.9%	85.0%	86.2%
22年卒	79.5%	88.1%	88.7%	93.4%	88.5%	92.3%	84.5%	89.6%	90.8%	82.2%

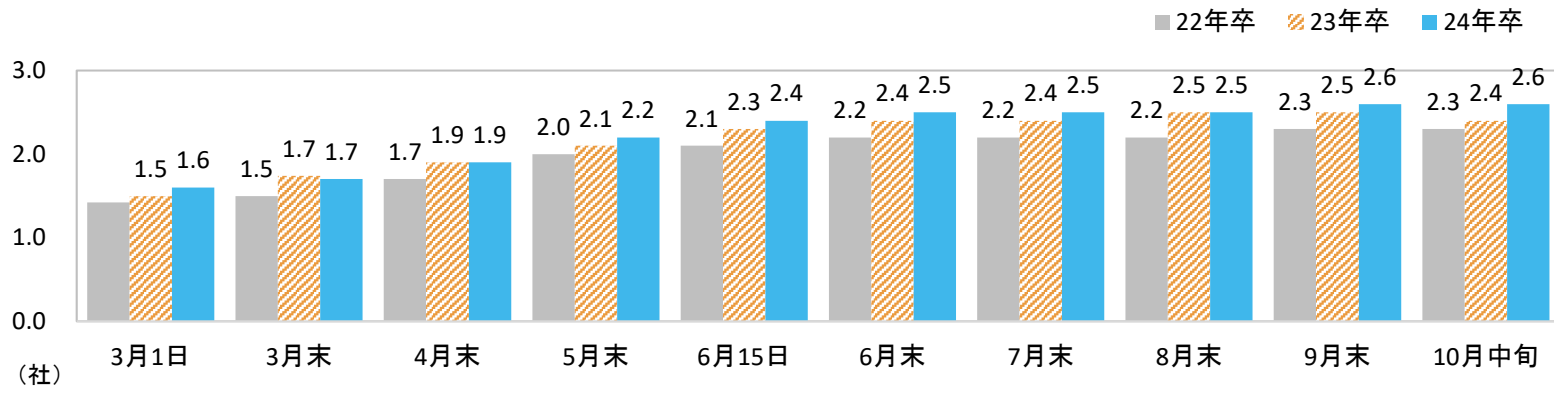
前月比	+6.2pt	-0.6pt	-0.1pt	+1.5pt	+2.4pt	+4.4pt	-1.0pt	-1.5pt	-1.9pt	-7.0pt
前年比	-5.6pt	-4.1pt	-5.4pt	-7.3pt	+0.8pt	+4.8pt	-2.4pt	+3.2pt	+1.8pt	-9.4pt

	理系全体	理系学部	理系院	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	578	350	228	103	96	29	83	65	202
24年卒	88.4%	81.5%	98.3%	88.7%	85.0%	83.2%	94.2%	83.3%	90.0%
23年卒	92.1%	88.2%	97.5%	94.7%	88.1%	84.0%	92.6%	98.7%	93.1%
22年卒	89.6%	85.3%	96.3%	90.7%	87.1%	88.7%	87.5%	95.6%	90.3%

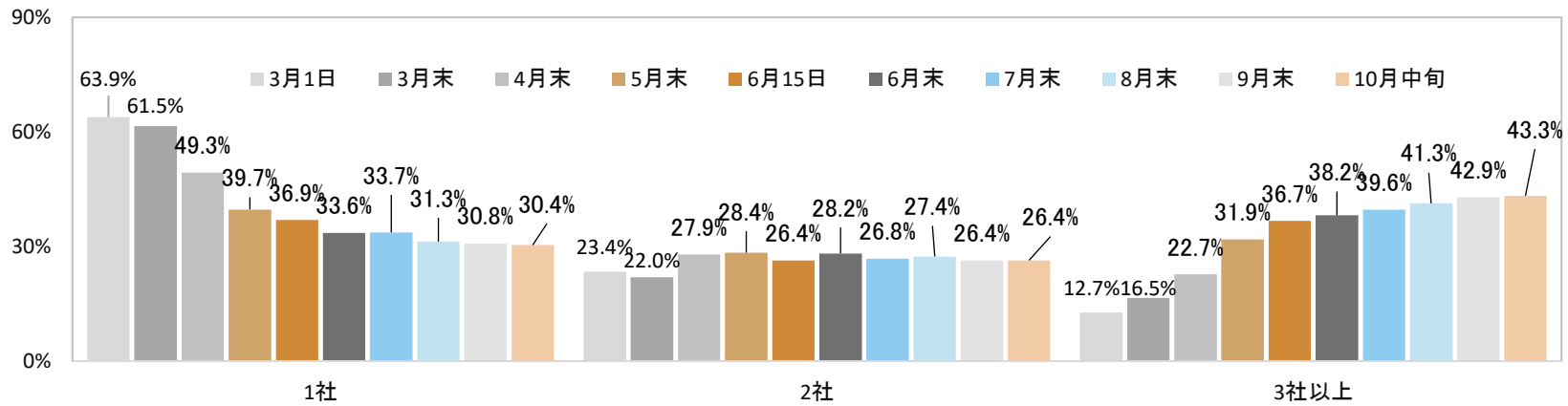
前月比	-0.5pt	-1.8pt	+0.6pt	-0.6pt	+1.0pt	-9.3pt	-4.4pt	+1.3pt	+2.1pt
前年比	-3.7pt	-6.7pt	+0.8pt	-6.0pt	-3.1pt	-0.8pt	+1.6pt	-15.4pt	-3.1pt

※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合がございます。

内定保有社数(平均)経年比較



内定保有社数分布



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,286	788	498	319	469	251	247
1社	30.4%	30.2%	30.6%	30.4%	30.1%	30.7%	30.4%
2社	26.4%	25.0%	28.5%	23.2%	26.9%	31.5%	23.5%
3社以上	43.3%	44.8%	41.0%	46.4%	43.1%	37.8%	46.2%
内定保有社数(平均)	2.6	2.6	2.5	2.8	2.5	2.5	2.5

<23年卒 全体>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,899	396	750	393	360	2,267	459	943	411	454
1社	35.3%	32.3%	36.0%	36.4%	38.1%	39.1%	34.9%	41.5%	40.6%	39.9%
2社	27.8%	27.5%	29.2%	27.2%	26.1%	28.5%	30.5%	29.0%	25.5%	28.6%
3社以上	37.0%	40.2%	34.8%	36.4%	35.8%	32.4%	34.6%	29.6%	33.8%	31.5%
内定保有社数(平均)	2.4	2.6	2.4	2.4	2.3	2.3	2.4	2.2	2.3	2.2

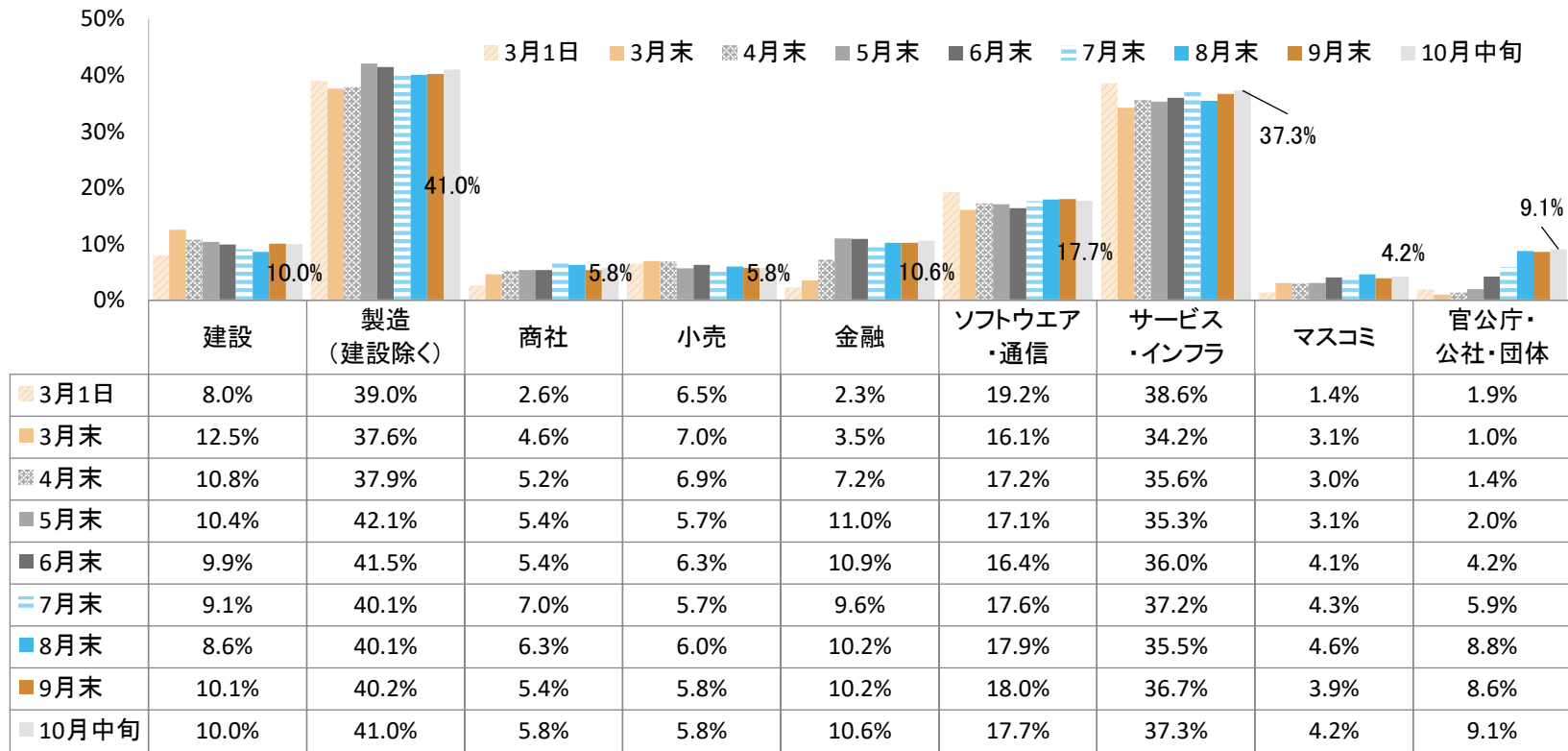
<22年卒 全体>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,899	396	750	393	360	2,267	459	943	411	454
1社	35.3%	32.3%	36.0%	36.4%	38.1%	39.1%	34.9%	41.5%	40.6%	39.9%
2社	27.8%	27.5%	29.2%	27.2%	26.1%	28.5%	30.5%	29.0%	25.5%	28.6%
3社以上	37.0%	40.2%	34.8%	36.4%	35.8%	32.4%	34.6%	29.6%	33.8%	31.5%
内定保有社数(平均)	2.4	2.6	2.4	2.4	2.3	2.3	2.4	2.2	2.3	2.2

■2. 内定保有者の状況

2-(1) 内定を得た企業の業種(複数回答)

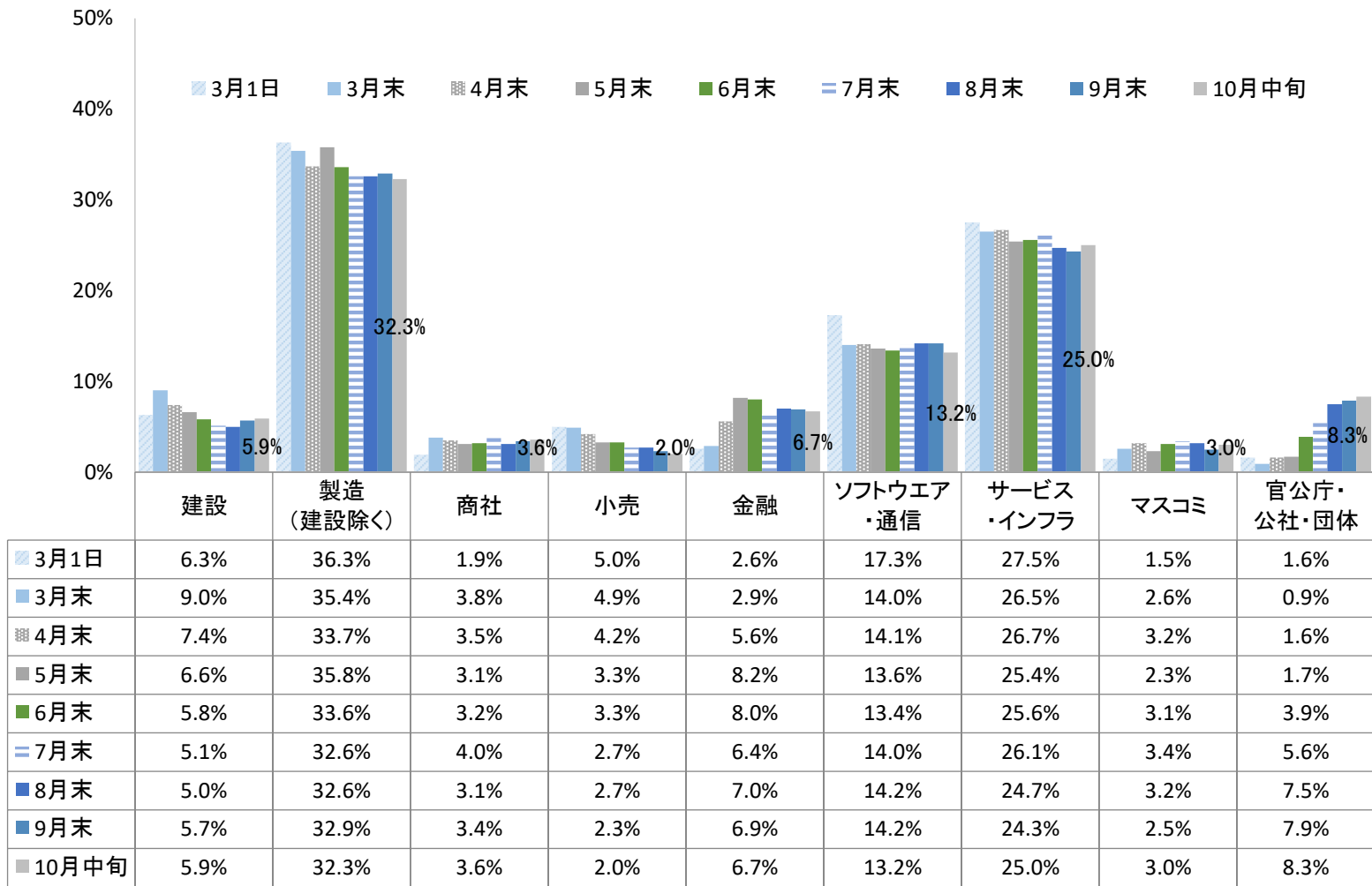
内定を得た企業の業種(複数回答)



<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,279	783	496	315	468	249	247		1,891	396	743	394	358
建設	10.0%	10.8%	8.7%	14.3%	7.3%	10.8%	5.3%		10.5%	11.9%	8.5%	11.4%	10.3%
製造(建設除く)	41.0%	28.0%	61.2%	29.8%	26.1%	63.5%	57.5%		40.4%	30.1%	28.0%	63.2%	48.0%
商社	5.8%	7.8%	2.6%	9.2%	6.4%	2.4%	2.8%		5.5%	10.1%	6.1%	1.0%	2.8%
小売	5.8%	7.4%	3.4%	5.4%	9.4%	3.2%	3.6%		6.1%	7.3%	9.3%	2.0%	4.2%
金融	10.6%	16.4%	1.8%	16.5%	16.2%	1.6%	2.0%		8.5%	11.9%	14.0%	1.3%	2.8%
ソフトウェア・通信	17.7%	17.4%	18.2%	15.9%	19.0%	18.9%	17.0%		18.0%	17.7%	17.6%	21.1%	13.7%
サービス・インフラ	37.3%	43.6%	27.4%	39.0%	48.3%	22.9%	34.8%		33.0%	32.3%	43.6%	20.6%	34.6%
マスコミ	4.2%	6.1%	1.2%	5.4%	6.8%	1.2%	1.2%		3.7%	5.1%	5.9%	0.8%	1.7%
官公庁・公社・団体	9.1%	11.3%	5.7%	10.5%	12.2%	5.2%	6.5%		8.5%	10.6%	10.6%	3.6%	8.1%

内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の業種

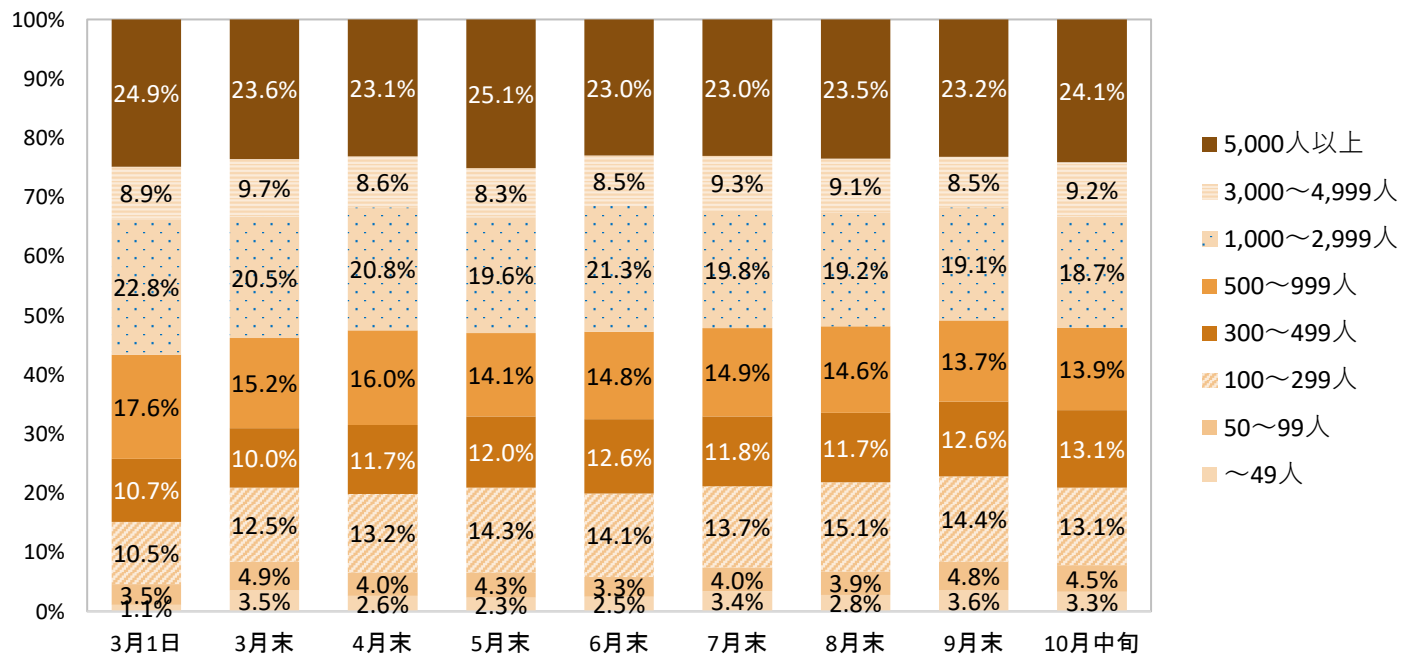


<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,256	766	490	311	455	246	244	1,847	390	720	389	348
建設	5.9%	5.9%	5.9%	7.1%	4.6%	7.3%	3.7%	6.6%	6.4%	4.9%	8.2%	7.8%
製造(建設除く)	32.3%	19.2%	52.5%	22.2%	16.0%	55.3%	48.0%	32.8%	22.6%	19.2%	56.0%	41.7%
商社	3.6%	4.9%	1.6%	5.8%	4.0%	1.6%	1.6%	3.0%	5.1%	4.0%	0.3%	1.4%
小売	2.0%	2.5%	1.3%	1.6%	3.5%	0.8%	2.0%	2.8%	3.3%	4.0%	1.0%	2.6%
金融	6.7%	10.4%	1.1%	10.6%	10.1%	1.2%	0.8%	6.6%	9.5%	10.6%	1.0%	2.0%
ソフトウェア・通信	13.2%	12.6%	14.0%	12.5%	12.7%	13.8%	14.3%	14.0%	14.1%	13.6%	16.7%	9.8%
サービス・インフラ	25.0%	29.5%	18.2%	26.0%	33.0%	15.0%	23.4%	23.3%	24.4%	30.3%	12.6%	25.9%
マスコミ	3.0%	4.4%	0.8%	4.2%	4.6%	0.8%	0.8%	3.0%	4.9%	3.9%	0.8%	0.9%
官公庁・公社・団体	8.3%	10.7%	4.5%	10.0%	11.4%	4.1%	5.3%	7.8%	9.7%	9.6%	3.3%	8.0%

2-(3) 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模

内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模

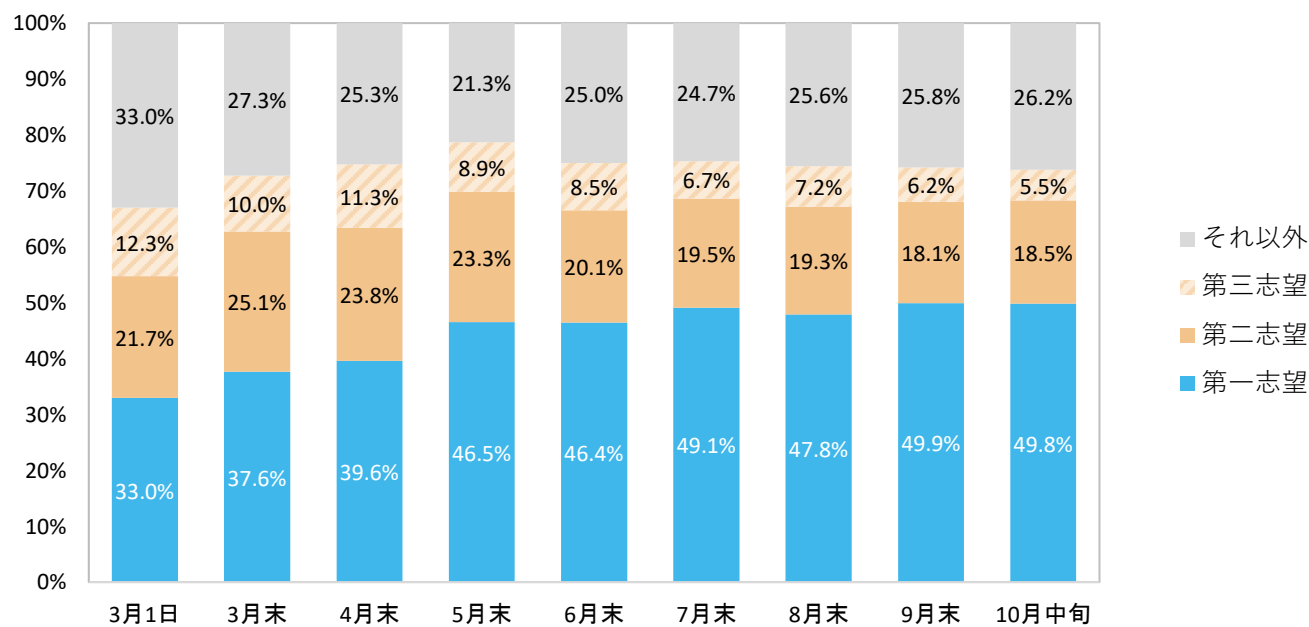


<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,266	774	492	312	462	246	246		1,865	392	730	392	351
~49人	3.3%	4.4%	1.7%	4.2%	4.5%	0.8%	3.3%		4.1%	4.6%	5.1%	3.1%	3.1%
50~99人	4.5%	6.1%	2.1%	4.8%	7.4%	1.2%	3.7%		5.5%	5.9%	7.5%	3.1%	4.8%
100~299人	13.1%	14.0%	11.7%	12.5%	15.6%	11.4%	12.2%		16.7%	19.1%	19.0%	11.5%	16.0%
300~499人	13.1%	14.2%	11.4%	14.4%	14.1%	11.4%	11.4%		11.2%	11.2%	14.0%	8.7%	10.0%
500~999人	13.9%	14.6%	12.9%	14.4%	14.7%	12.6%	13.4%		13.8%	14.0%	14.5%	13.0%	13.1%
1,000~2,999人	18.7%	18.7%	18.6%	19.2%	18.2%	19.1%	17.9%		16.3%	16.6%	17.3%	12.2%	20.8%
3,000~4,999人	9.2%	8.3%	10.6%	7.7%	8.9%	8.9%	13.4%		9.9%	10.2%	7.9%	11.5%	10.5%
5,000人以上	24.1%	19.7%	30.8%	22.8%	16.7%	34.6%	24.8%		22.5%	18.4%	14.7%	37.0%	21.7%

2-(4) 内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位

内定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位



<全体>

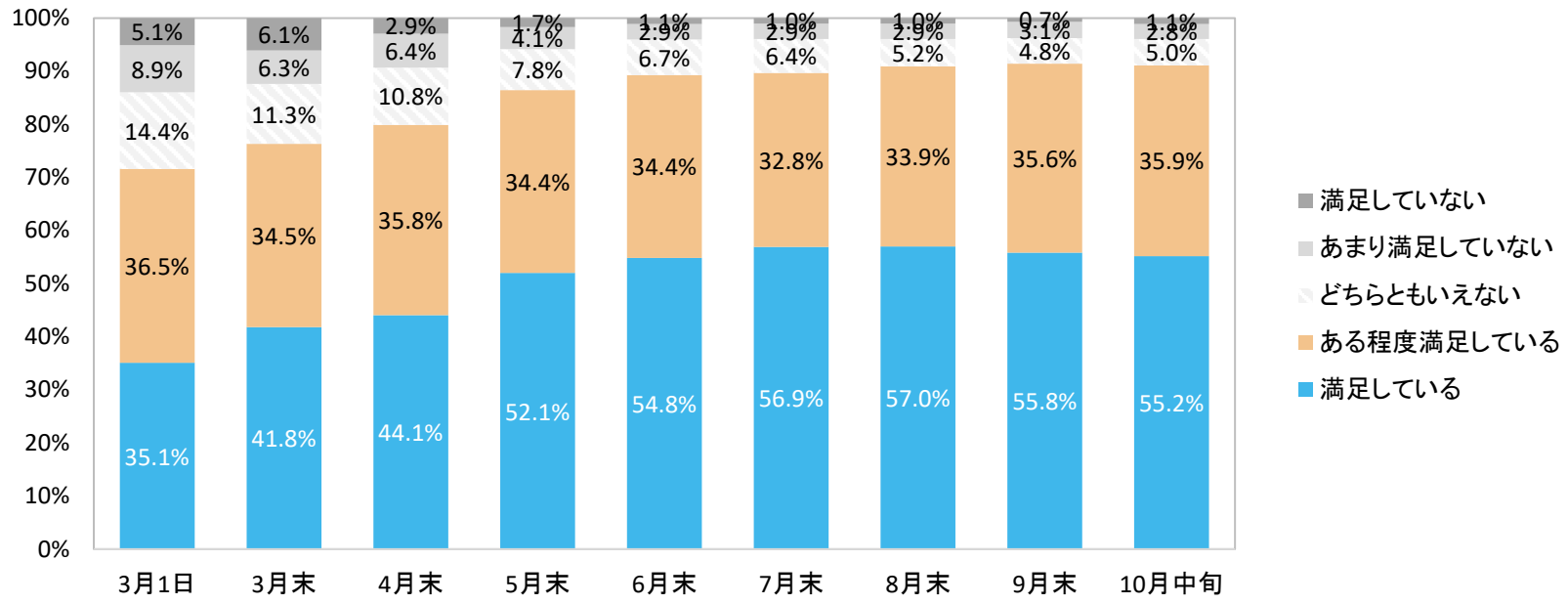
<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,267	775	492	313	462	246	246		1,866	392	733	392	349
第一志望	49.8%	47.2%	53.9%	48.2%	46.1%	54.9%	52.4%		46.1%	43.4%	42.3%	52.3%	48.7%
第二志望	18.5%	21.1%	14.4%	23.3%	18.8%	13.0%	16.7%		19.1%	20.9%	19.1%	17.9%	17.5%
第三志望	5.5%	5.4%	5.7%	5.4%	5.4%	6.9%	3.7%		6.6%	7.4%	7.9%	5.4%	4.6%
それ以外	26.2%	26.3%	26.0%	23.0%	29.7%	25.2%	27.2%		28.2%	28.3%	30.7%	24.5%	29.2%

2024年卒 マイナビ大学生 活動実態調査(10月中旬) <データ編>

2-(5) 入社意思の最も高い企業から得た内定の満足度

入社意思の最も高い企業から得た内定の満足度

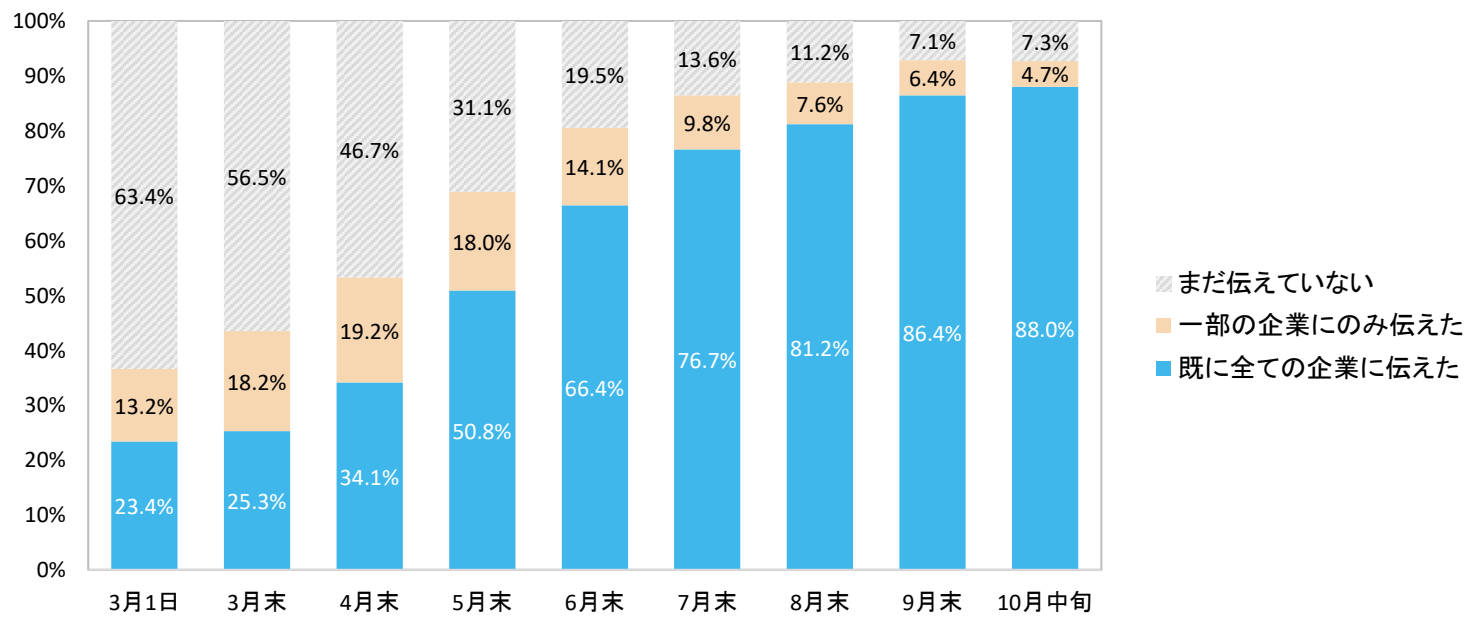


<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,267	775	492	314	461	246	246		1,871	392	734	393	352
十分満足している	55.2%	51.9%	60.3%	50.6%	53.1%	58.9%	62.6%		56.2%	54.1%	48.8%	64.4%	61.4%
ある程度満足している	35.9%	38.1%	32.5%	39.2%	37.1%	32.9%	31.7%		33.8%	35.2%	38.7%	28.0%	31.0%
どちらともいえない	5.0%	5.5%	4.2%	6.4%	4.6%	4.5%	3.7%		5.4%	4.8%	7.8%	3.6%	4.8%
あまり満足していない	2.8%	3.5%	1.8%	3.5%	3.5%	1.6%	2.0%		3.2%	4.3%	3.3%	2.5%	2.0%
まったく満足していない	1.1%	1.0%	1.3%	0.3%	1.7%	2.0%	-		1.4%	1.5%	1.5%	1.5%	0.9%

2-(6) 入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか

入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか

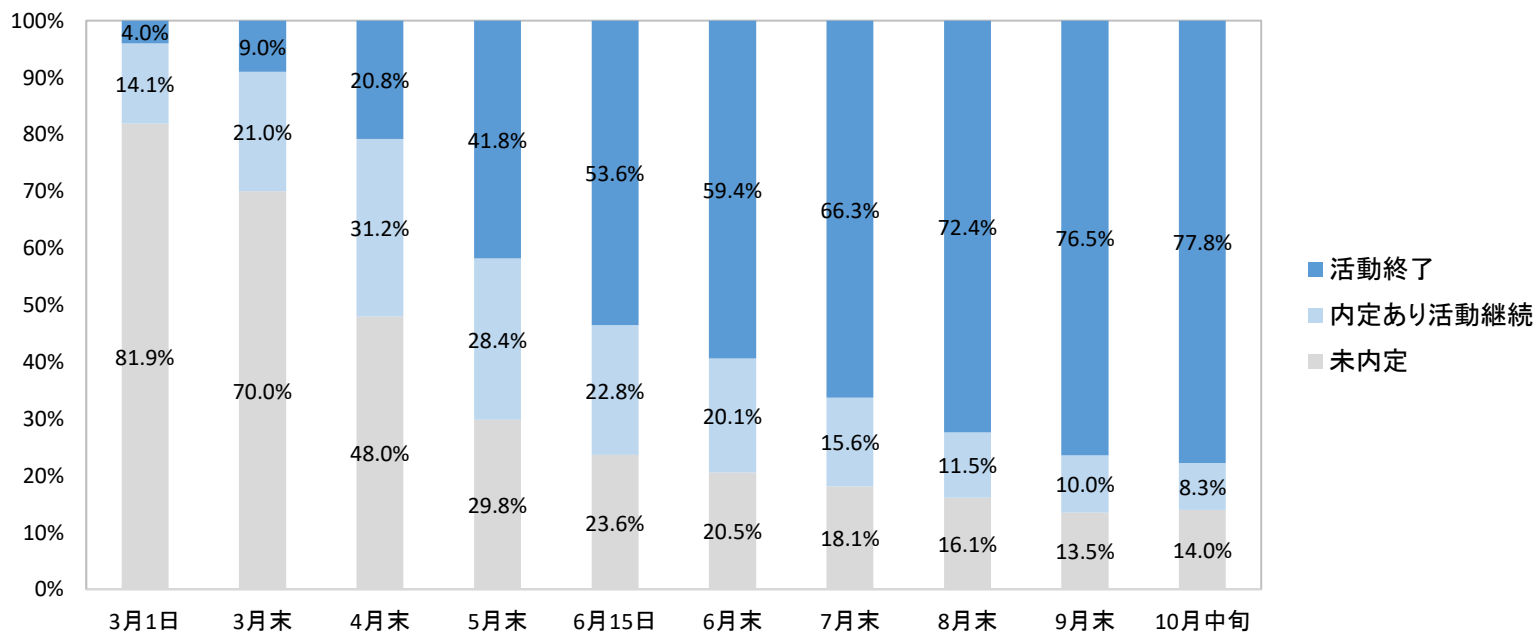


	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,246	762	484	309	453	242	242
既に全ての企業に伝えた	88.0%	85.9%	91.3%	84.1%	87.6%	90.1%	93.4%
一部の企業にのみ伝えた	4.7%	5.8%	2.9%	6.5%	5.1%	3.7%	1.7%
まだ伝えていない	7.3%	8.3%	5.7%	9.4%	7.3%	6.2%	5.0%

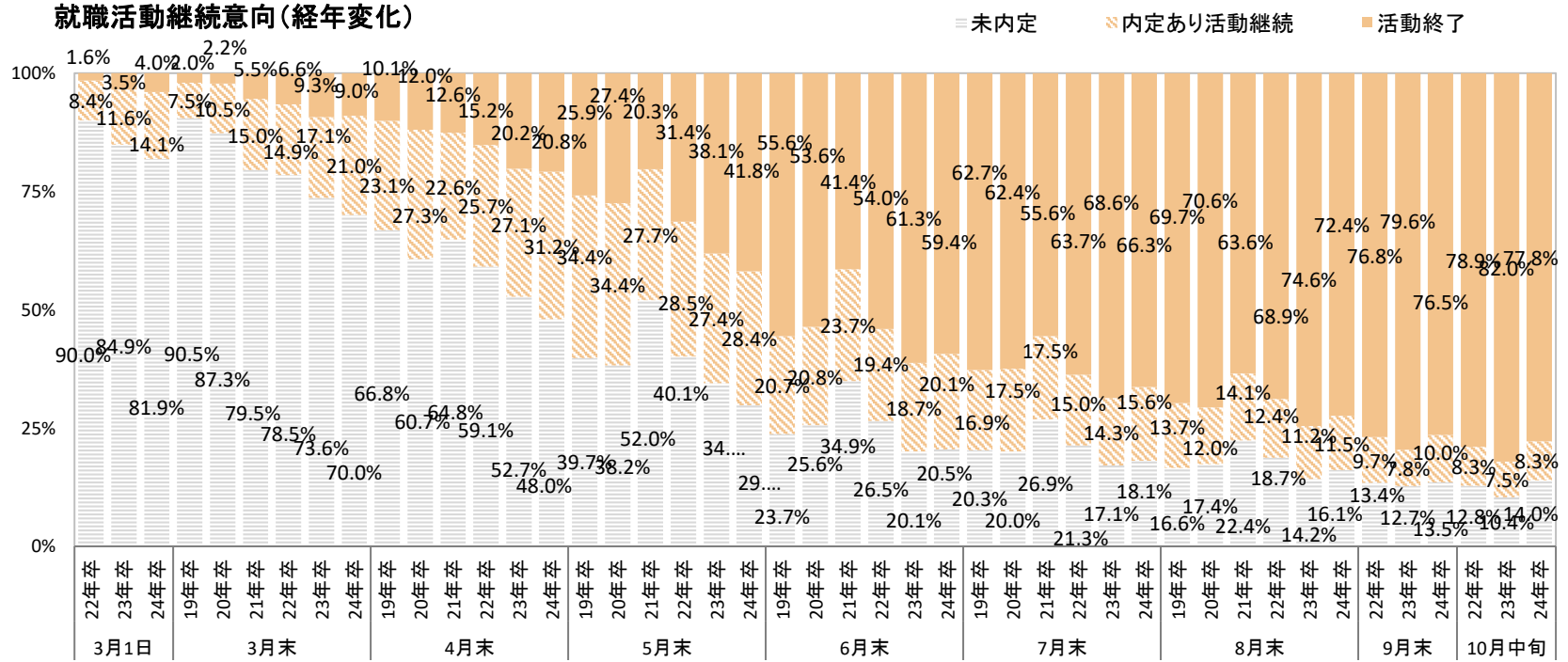
<23年卒>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,828	387	705	389	347
既に全ての企業に伝えた	88.1%	85.5%	85.7%	91.5%	92.5%
一部の企業にのみ伝えた	5.4%	7.2%	6.0%	3.6%	3.7%
まだ伝えていない	6.5%	7.2%	8.4%	4.9%	3.7%

就職活動継続意向



就職活動継続意向(経年変化)



<全体>

	24年卒	23年卒	前年比
回答数	1,282	1,899	-
内定先に満足したので終了する	82.7%	83.7%	-1.0pt
内定先に不満だが活動は終了する	7.8%	7.8%	±0.0pt
内定先に不満なので続行する	3.4%	3.6%	-0.2pt
内定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	5.1%	4.2%	+0.9pt
その他	1.1%	0.6%	+0.5pt
内定を保有しているが活動継続(その他含む)	9.6%	8.4%	+1.2pt
活動終了	90.5%	91.5%	-1.0pt
未内定	14.0%	10.4%	+3.6pt
保有継続	8.3%	7.5%	+0.7pt
活動終了	77.8%	82.0%	-4.2pt

※保有継続率=内定率×内定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率=内定率×活動終了

<23年卒>

文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
398	749	393	359
80.4%	79.0%	91.3%	87.2%
8.8%	8.3%	5.9%	8.1%
4.8%	5.3%	1.5%	1.4%
5.5%	6.3%	1.0%	2.8%
0.5%	1.1%	0.3%	0.6%
10.8%	12.7%	2.8%	4.8%
89.2%	87.3%	97.2%	95.3%
11.4%	12.5%	7.8%	8.0%
9.6%	11.1%	2.6%	4.4%
79.0%	76.4%	89.6%	87.7%

<文理男女別>

	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	788	494	320	468	248	246
内定先に満足したので終了する	80.8%	85.6%	79.4%	82.3%	83.5%	89.0%
内定先に不満だが活動は終了する	6.4%	9.8%	7.5%	5.3%	12.1%	6.1%
内定先に不満なので続行する	4.4%	1.9%	3.8%	5.1%	2.0%	1.6%
内定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	7.0%	2.1%	8.8%	5.1%	1.6%	2.8%
その他	1.4%	0.7%	0.6%	2.1%	0.8%	0.4%
内定を保有しているが活動継続(その他含む)	12.8%	4.7%	13.2%	12.3%	4.4%	4.8%
活動終了	87.2%	95.4%	86.9%	87.6%	95.6%	95.1%
未内定	15.4%	11.6%	14.0%	17.0%	13.2%	8.8%
保有継続	10.8%	4.2%	11.4%	10.2%	3.8%	4.4%
活動終了	73.8%	84.3%	74.7%	72.7%	83.0%	86.7%

※保有継続率=内定率×内定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率=内定率×活動終了

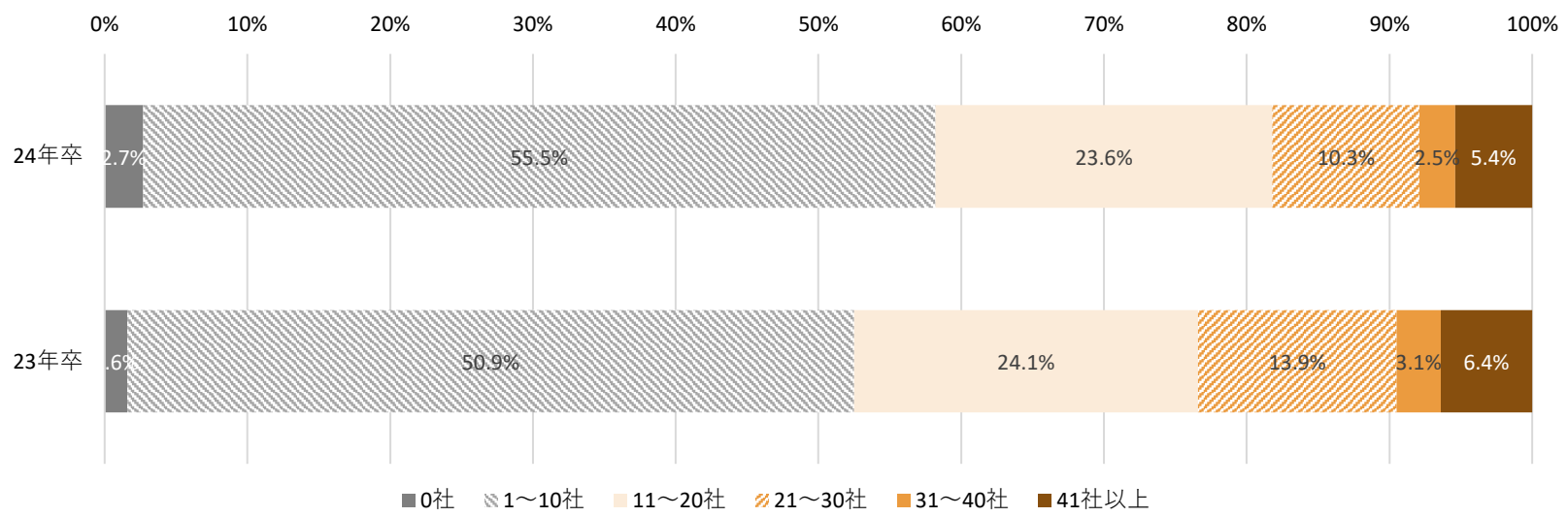
<前年比>

	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
内定先に満足したので終了する	-1.0pt	+3.3pt	-7.8pt	+1.8pt
内定先に不満だが活動は終了する	-1.3pt	-3.0pt	+6.2pt	-2.0pt
内定先に不満なので続行する	-1.0pt	-0.2pt	+0.5pt	+0.2pt
内定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	+3.3pt	-1.2pt	+0.6pt	±0.0pt
その他	+0.1pt	+1.0pt	+0.5pt	-0.2pt
内定を保有しているが活動継続(その他含む)	+2.4pt	-0.4pt	+1.6pt	+0.0pt
活動終了	-2.3pt	+0.3pt	-1.6pt	-0.2pt
未内定	+2.6pt	+4.5pt	+5.4pt	+0.8pt
保有継続	+1.8pt	-0.9pt	+1.2pt	-0.0pt
活動終了	-4.3pt	-3.7pt	-6.6pt	-0.9pt

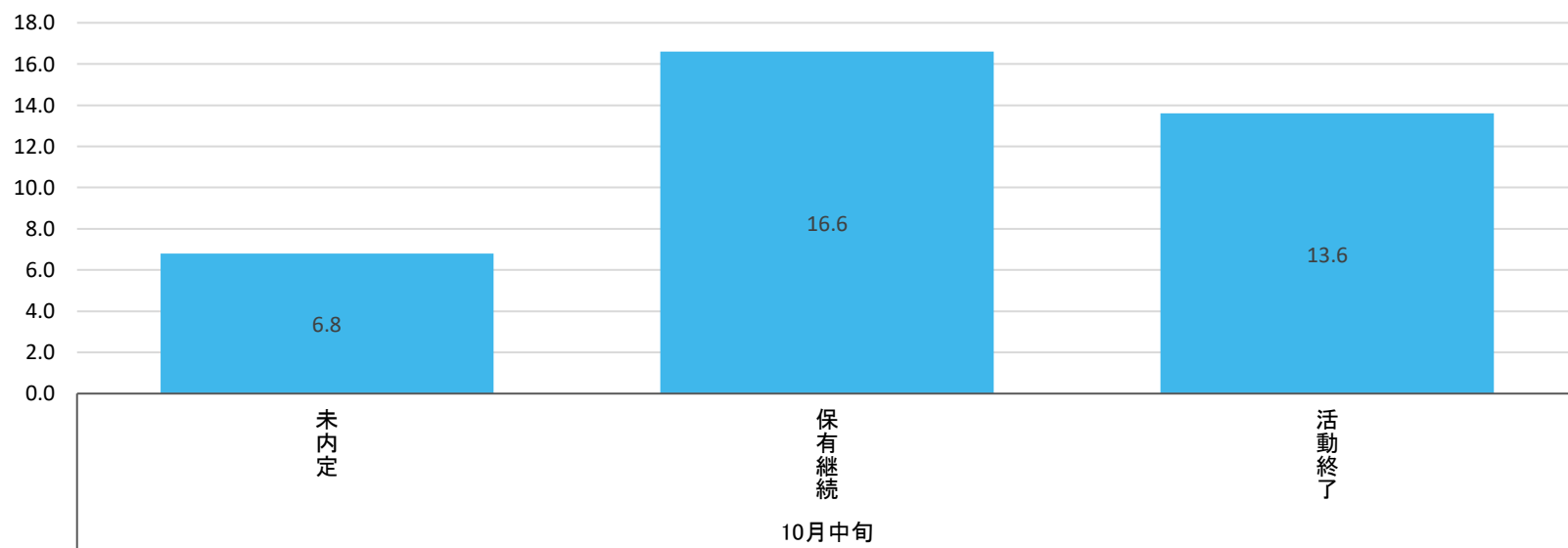
■3. 現在の活動状況

3-(1) これまでに全部で何社の選考を受けたか(※選考…ES提出・適性・筆記・面接等可否の出るものを指す)

選考受験社数分布



平均選考受験社数



※保有継続…内々定あり、かつ活動継続

<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	1,543	965	578	387	578	304	274	2,164
0社(これまでに選考を受けたことはない)	2.7%	1.9%	3.9%	1.0%	2.8%	5.3%	1.5%	1.6%
1~10社	55.5%	52.4%	60.5%	51.7%	53.1%	60.2%	60.9%	50.9%
11~20社	23.6%	24.9%	21.5%	25.6%	24.2%	21.7%	21.2%	24.1%
21~30社	10.3%	12.0%	7.6%	12.7%	11.4%	6.6%	9.5%	13.9%
31~40社	2.5%	2.4%	2.6%	1.6%	3.3%	1.6%	4.4%	3.1%
41社以上	5.4%	6.3%	3.9%	7.5%	5.2%	4.6%	2.6%	6.4%
選考受験社数(平均)	12.8	13.7	11.1	14.4	13.3	10.6	11.7	14.2

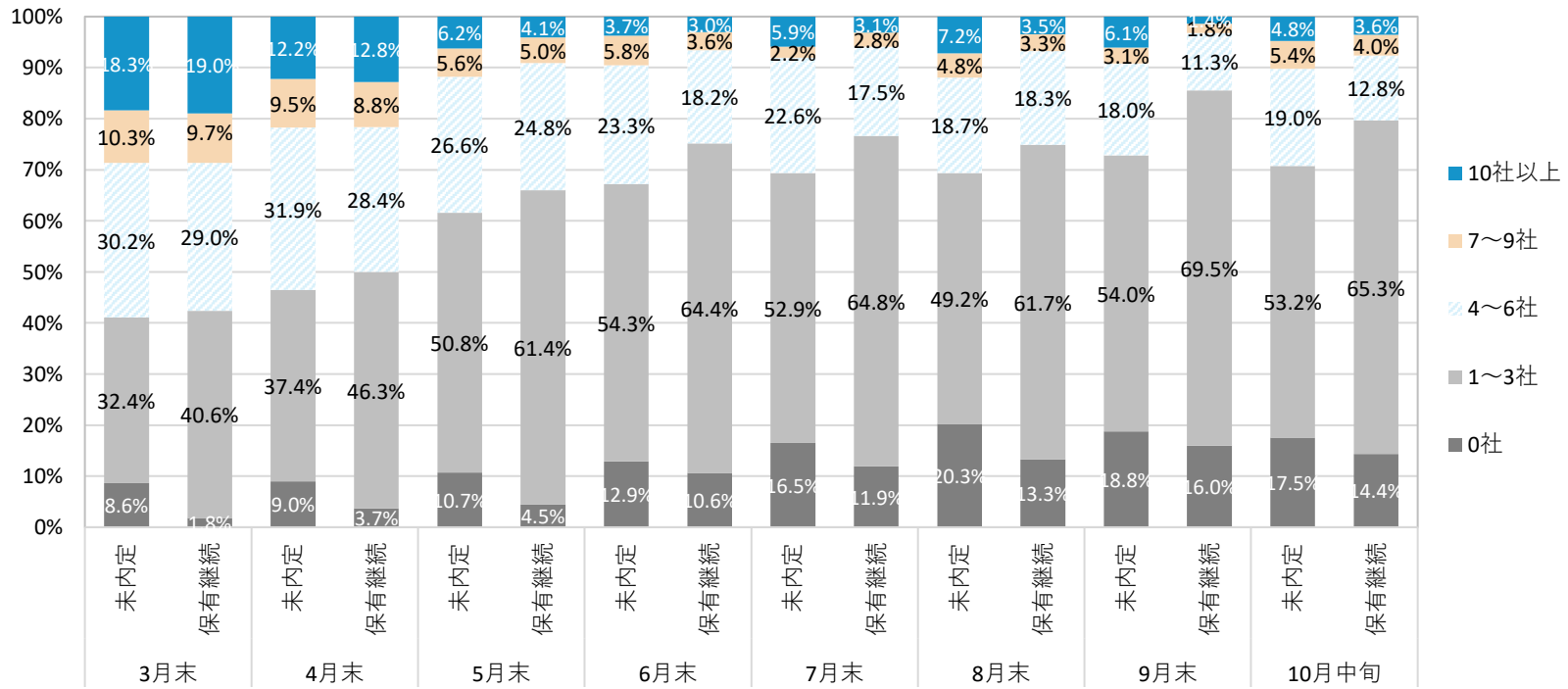
<内定保有状況別>

□未内定	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	216	152	64	54	98	40	24
0社(これまでに選考を受けたことはない)	18.5%	12.3%	31.9%	7.4%	16.3%	37.5%	16.7%
1～10社	64.2%	67.6%	56.7%	66.7%	68.4%	50.0%	75.0%
11～20社	10.9%	12.0%	8.4%	13.0%	11.2%	10.0%	4.2%
21～30社	3.8%	4.8%	1.8%	9.3%	1.0%	2.5%	-
31～40社	0.4%	-	1.1%	-	-	-	4.2%
41社以上	2.3%	3.4%	-	3.7%	3.1%	-	-
選考受験社数(平均)	6.8	7.4	5.1	9.5	6.3	4.9	5.5

■内定あり活動継続	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	108	88	20	40	48	9	11
0社(これまでに選考を受けたことはない)	-	-	-	-	-	-	-
1～10社	50.5%	52.3%	42.4%	52.5%	52.1%	33.3%	54.5%
11～20社	20.0%	18.5%	26.8%	25.0%	10.4%	33.3%	18.2%
21～30社	14.3%	13.0%	20.5%	15.0%	10.4%	22.2%	18.2%
31～40社	4.1%	4.2%	3.9%	2.5%	6.3%	-	9.1%
41社以上	11.0%	12.0%	6.3%	5.0%	20.8%	11.1%	-
選考受験社数(平均)	16.6	16.7	16.1	14.4	18.6	18.2	14.4

●活動終了	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,159	688	471	278	410	237	234
0社(これまでに選考を受けたことはない)	-	-	-	-	-	-	-
1～10社	53.6%	48.4%	61.1%	48.2%	48.5%	62.4%	59.0%
11～20社	26.9%	29.1%	23.6%	28.8%	29.5%	23.6%	23.5%
21～30社	11.2%	13.4%	8.1%	12.6%	14.1%	6.8%	10.3%
31～40社	2.8%	2.8%	2.7%	1.8%	3.9%	1.7%	4.3%
41社以上	5.6%	6.3%	4.5%	8.6%	3.9%	5.5%	3.0%
選考受験社数(平均)	13.6	14.8	11.9	15.4	14.5	11.4	12.4

現在の選考予定受験社数分布



<内定状況別>

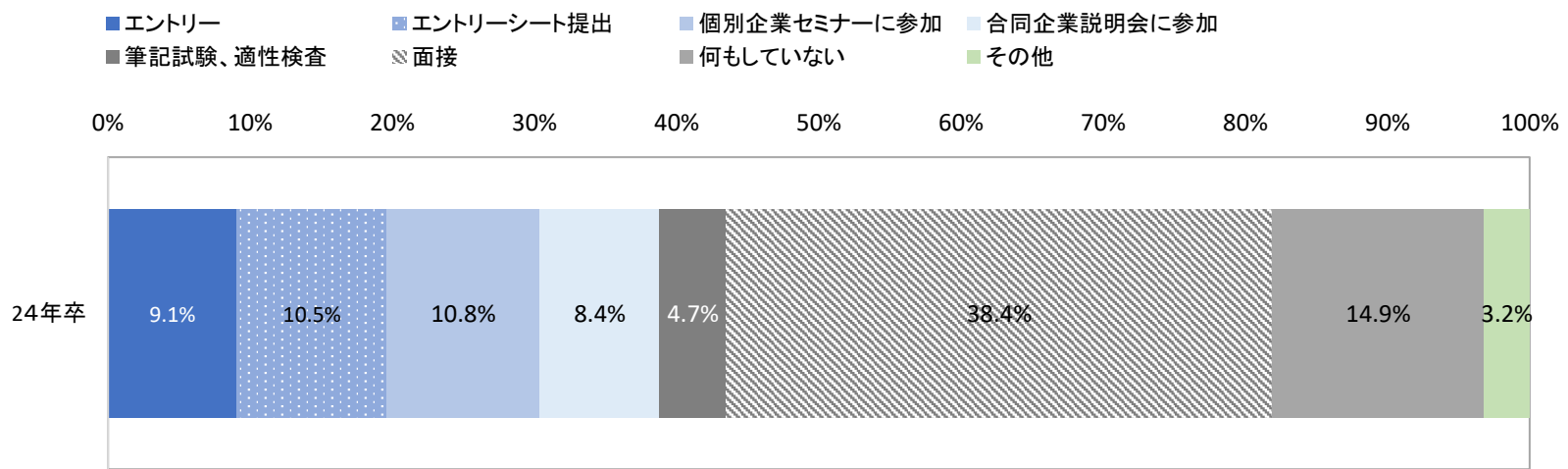
<23年卒>

回答数	未内定		保有継続	
	未内定	保有継続	未内定	保有継続
0社(選考予定の企業はない)	17.5%	14.4%	25.5%	15.8%
1社	18.5%	32.4%	23.1%	32.9%
2社	16.3%	21.8%	15.0%	19.5%
3社	18.4%	11.1%	16.0%	14.8%
4社	8.8%	2.4%	5.0%	4.6%
5社	5.5%	8.4%	6.1%	6.7%
6社	4.7%	2.0%	2.5%	1.1%
7社	1.7%	2.0%	3.1%	-
8社	2.2%	2.0%	1.3%	1.5%
9社	1.5%	-	-	-
10社以上	4.8%	3.6%	2.4%	3.0%
現在の選考予定社数(平均)※0社含む	3.1	2.4	2.3	2.1

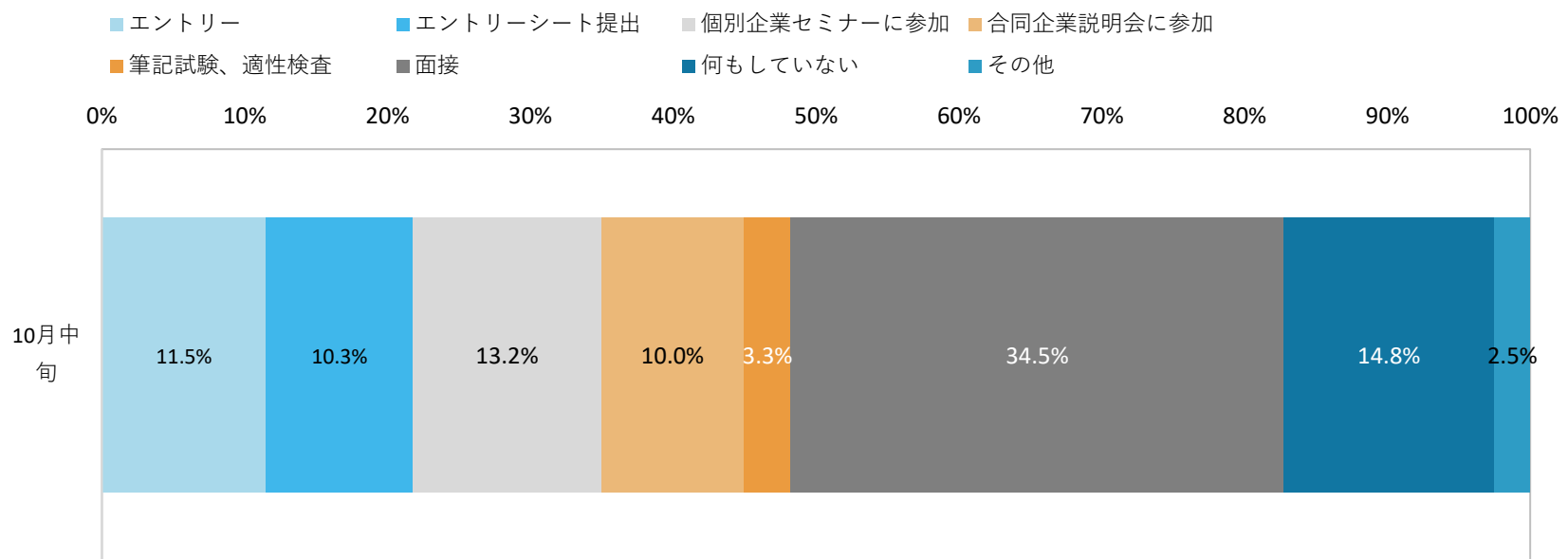
回答数	未内定						内定あり活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
0社(選考予定の企業はない)	17.1%	18.5%	14.0%	19.7%	15.4%	25.0%	16.0%	6.8%	18.4%	13.0%	12.5%	-
1社	18.1%	19.5%	11.6%	23.7%	19.2%	20.0%	27.2%	56.3%	26.3%	28.3%	50.0%	63.6%
2社	17.8%	12.7%	27.9%	9.2%	11.5%	15.0%	23.3%	15.1%	15.8%	32.6%	12.5%	18.2%
3社	22.1%	9.4%	23.3%	21.1%	11.5%	5.0%	11.7%	8.3%	15.8%	6.5%	-	18.2%
4社	9.6%	6.8%	11.6%	7.9%	7.7%	5.0%	2.9%	-	-	6.5%	-	-
5社	5.0%	6.8%	4.7%	5.3%	7.7%	5.0%	10.2%	-	13.2%	6.5%	-	-
6社	3.2%	8.4%	2.3%	3.9%	7.7%	10.0%	2.4%	-	2.6%	2.2%	-	-
7社	1.8%	1.6%	2.3%	1.3%	-	5.0%	2.4%	-	2.6%	2.2%	-	-
8社	1.4%	4.2%	-	2.6%	3.8%	5.0%	2.4%	-	2.6%	2.2%	-	-
9社	-	5.2%	-	-	7.7%	-	-	-	-	-	-	-
10社以上	3.9%	6.8%	2.3%	5.3%	7.7%	5.0%	1.5%	13.5%	2.6%	-	25.0%	-
現在の選考予定社数(平均)※0社含む	2.8	3.8	2.6	2.8	4.0	3.5	2.3	2.8	2.5	2.2	4.5	1.5

3-(3) 現在、就職活動で最も注力していること

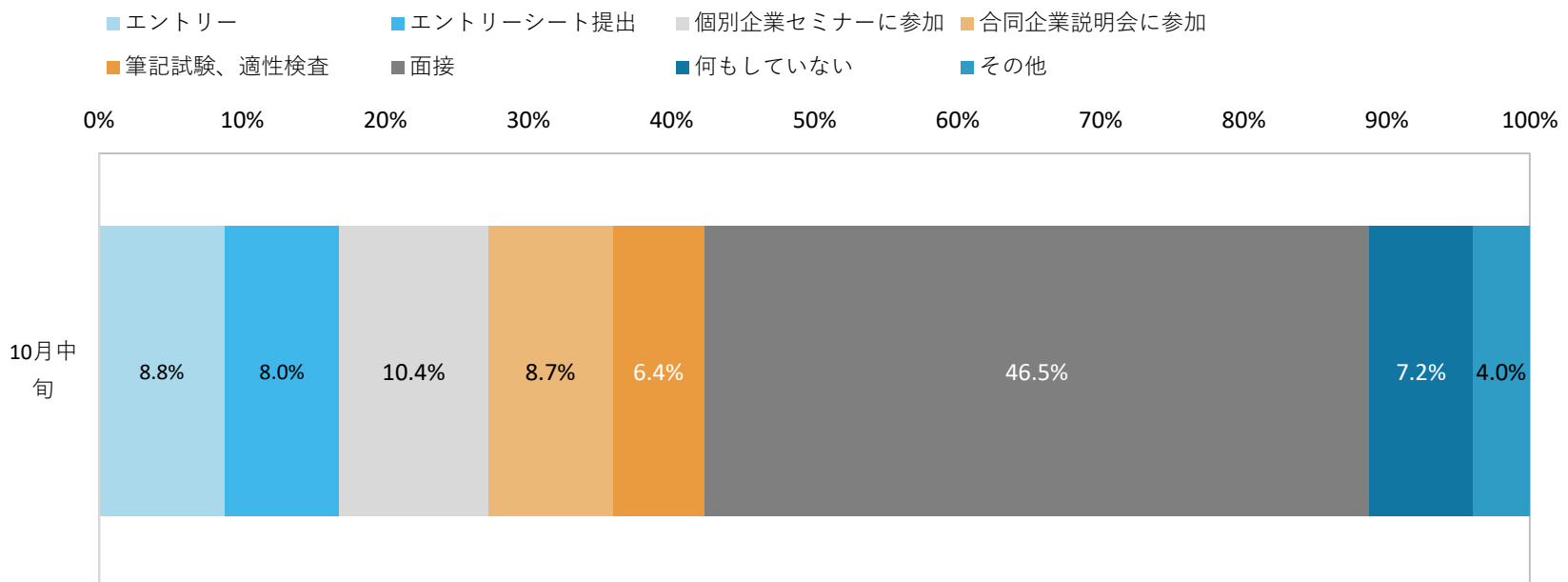
現在就職活動で最も注力していること



【未内定】現在就職活動で最も注力していること



【内定あり活動継続】現在就職活動で最も注力していること



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		23年卒	前年比
回答数	376	285	91	112	173	57	34		397	-
エントリー(プレエントリー含む)	9.1%	9.2%	8.8%	8.0%	10.4%	8.8%	8.8%		13.6%	-4.5%
エントリーシート提出	10.5%	11.9%	6.7%	11.6%	12.1%	7.0%	5.9%		8.9%	1.6%
個別企業セミナーに参加	10.8%	10.0%	13.1%	8.9%	11.0%	15.8%	5.9%		7.5%	3.3%
合同企業説明会に参加	8.4%	7.9%	9.9%	12.5%	3.5%	7.0%	17.6%		4.2%	4.2%
筆記試験、適性検査	4.7%	5.1%	3.4%	6.2%	4.0%	3.5%	2.9%		8.8%	-4.1%
面接	38.4%	41.4%	29.8%	42.9%	39.9%	24.6%	44.1%		37.5%	0.9%
なにもしていない	14.9%	11.6%	24.5%	8.0%	15.0%	28.1%	14.7%		13.1%	1.8%
その他	3.2%	2.9%	3.8%	1.8%	4.0%	5.3%	-		6.3%	-3.1%
面接より前の段階	43.5%	44.1%	41.9%	47.2%	41.0%	42.1%	41.1%		43.0%	0.5%

<内定保有状況別>

<23年卒>

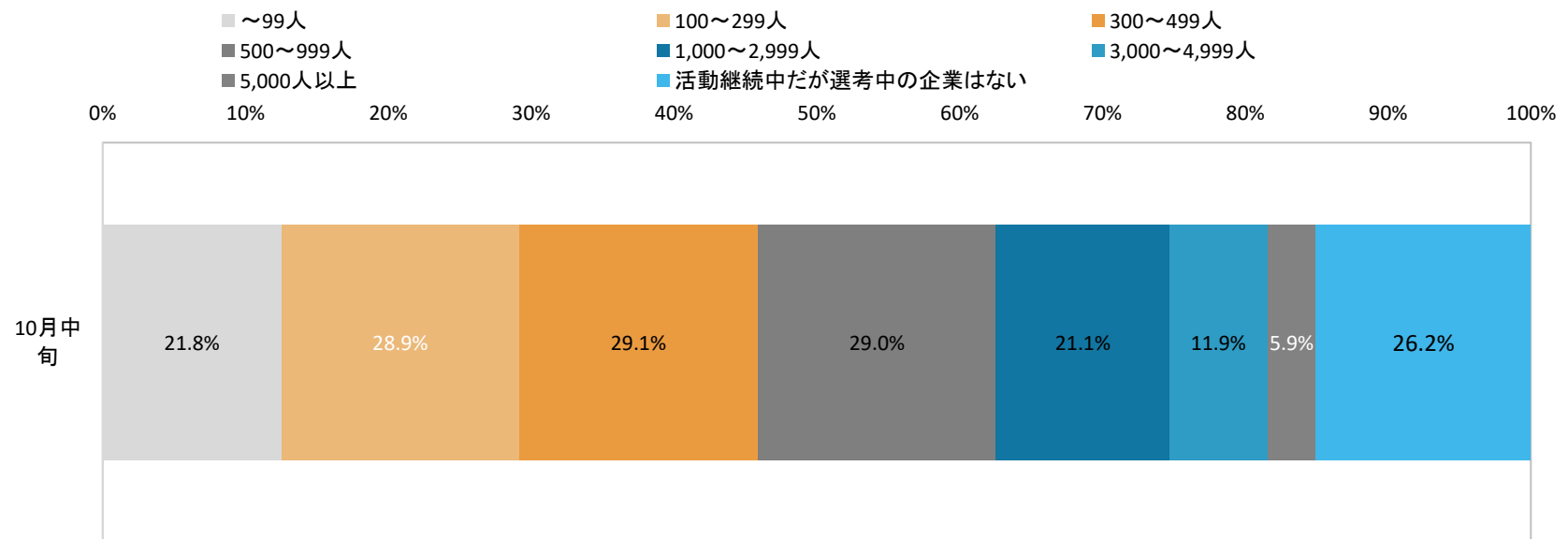
	未内定		保有継続		未内定		保有継続	
回答数	201	102			203	146		
エントリー(プレエントリー含む)	11.5%	8.8%			14.1%	9.0%		
エントリーシート提出	10.3%	8.0%			7.2%	11.8%		
個別企業セミナーに参加	13.2%	10.4%			7.4%	6.2%		
合同企業説明会に参加	10.0%	8.7%			5.9%	1.1%		
筆記試験、適性検査	3.3%	6.4%			10.4%	6.2%		
面接	34.5%	46.5%			31.3%	49.9%		
なにもしていない	14.8%	7.2%			16.9%	8.8%		
その他	2.5%	4.0%			6.8%	7.0%		
面接より前の段階	48.3%	42.3%			45.0%	34.3%		

	未内定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	147	54	52	95	33	21	82	20	38	44	9	11
エントリー(プレエントリー含む)	12.4%	9.2%	9.6%	14.7%	9.1%	9.5%	8.4%	10.2%	7.9%	9.1%	11.1%	9.1%
エントリーシート提出	12.1%	5.7%	11.5%	12.6%	6.1%	4.8%	8.9%	3.9%	10.5%	6.8%	-	9.1%
個別企業セミナーに参加	11.3%	17.9%	9.6%	12.6%	21.2%	9.5%	11.4%	6.3%	7.9%	15.9%	11.1%	-
合同企業説明会に参加	10.1%	9.7%	17.3%	4.2%	6.1%	19.0%	7.4%	14.1%	13.2%	-	11.1%	18.2%
筆記試験、適性検査	3.2%	3.5%	1.9%	4.2%	3.0%	4.8%	6.4%	6.3%	7.9%	4.5%	11.1%	-
面接	37.6%	26.8%	42.3%	33.7%	24.2%	33.3%	48.0%	40.0%	44.7%	52.3%	22.2%	63.6%
なにもしていない	11.6%	22.8%	7.7%	14.7%	24.2%	19.0%	4.5%	19.0%	2.6%	6.8%	33.3%	-
その他	1.7%	4.4%	-	3.2%	6.1%	-	5.0%	-	5.3%	4.5%	-	-
面接より前の段階	49.1%	46.0%	49.9%	48.3%	45.5%	47.6%	42.5%	40.8%	47.4%	36.3%	44.4%	36.4%

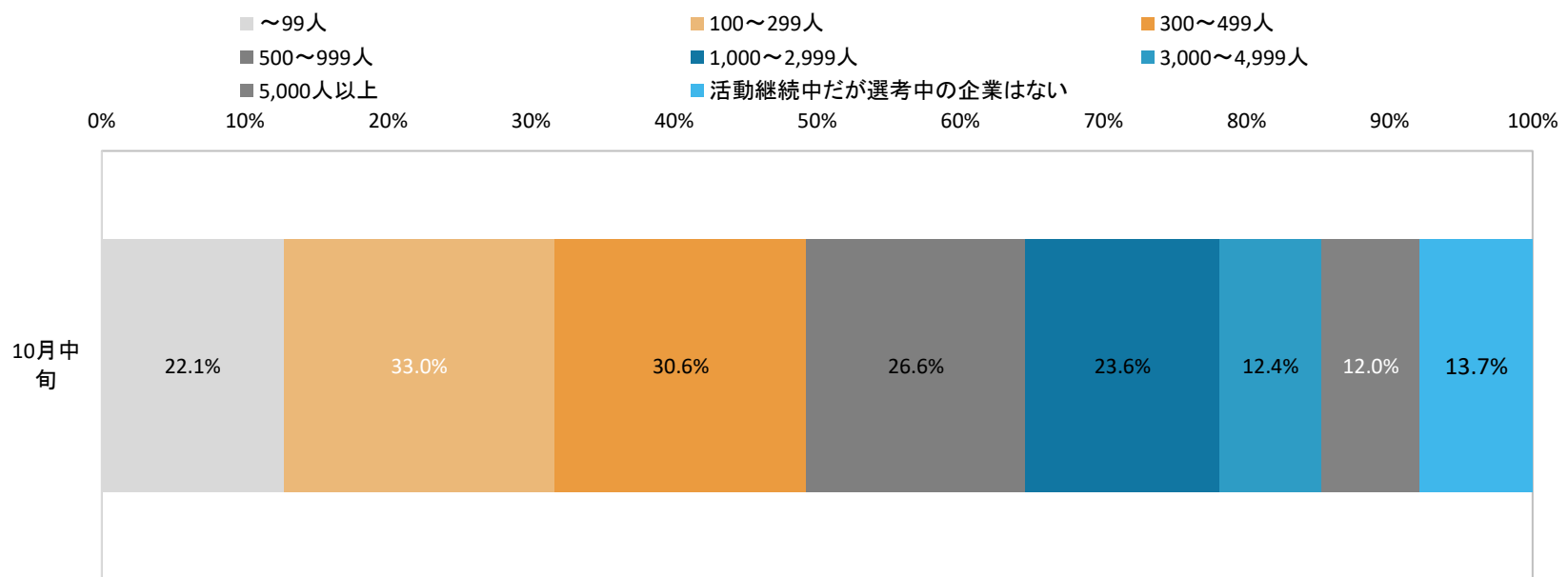
<23年卒>

	未内定				内定あり活動継続			
	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	50	99	26	28	40	82	10	14
エントリー	18.0%	12.1%	7.7%	17.9%	7.5%	9.8%	20.0%	-
エントリーシート提出	4.0%	10.1%	7.7%	7.1%	10.0%	14.6%	10.0%	7.1%
個別企業セミナーに参加	10.0%	9.1%	-	3.6%	10.0%	3.7%	-	7.1%
合同企業説明会に参加	8.0%	6.1%	-	7.1%	-	2.4%	-	-
筆記試験、適性検査	8.0%	11.1%	11.5%	14.3%	7.5%	4.9%	-	14.3%
面接	34.0%	28.3%	38.5%	21.4%	52.5%	47.6%	50.0%	50.0%
なにもしていない	10.0%	17.2%	26.9%	25.0%	10.0%	9.8%	-	7.1%
その他	8.0%	6.1%	7.7%	3.6%	2.5%	7.3%	20.0%	14.3%
面接より前の段階	48.0%	48.5%	26.9%	50.0%	35.0%	35.4%	30.0%	28.5%

【未内定】現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模



【内定あり活動継続】現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模



<全体>	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	466	335	131	139	196	71	60
～99人	19.7%	24.2%	8.6%	18.7%	30.1%	7.0%	11.6%
100～299人	27.5%	29.7%	22.2%	30.2%	29.1%	22.5%	21.7%
300～499人	26.1%	27.8%	21.9%	30.9%	24.5%	21.1%	23.3%
500～999人	25.2%	23.0%	30.6%	27.3%	18.4%	31.0%	30.0%
1,000～2,999人	21.8%	18.2%	30.6%	19.4%	16.8%	23.9%	43.3%
3,000～4,999人	11.8%	10.3%	15.5%	12.2%	8.2%	14.1%	18.3%
5,000人以上	10.3%	9.1%	13.3%	7.2%	11.2%	14.1%	11.7%
活動継続中だが選考中の企業はない	14.9%	14.6%	15.8%	12.9%	16.3%	19.7%	8.3%

2024年卒 マイナビ大学生 活動実態調査(10月中旬)＜データ編＞

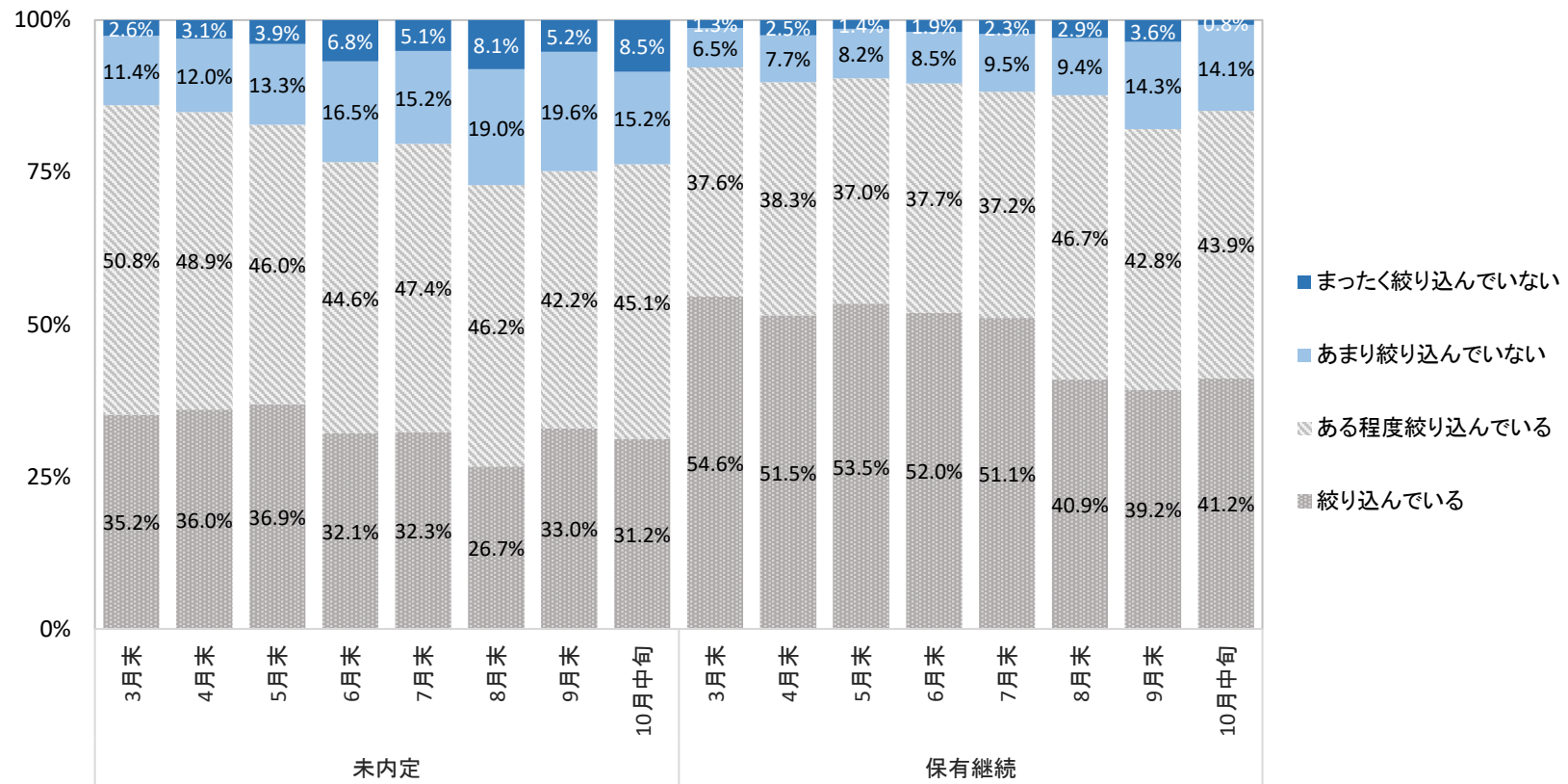
＜内定保有状況別＞

	未内定	保有継続
回答数	198	102
～99人	21.8%	22.1%
100～299人	28.9%	33.0%
300～499人	29.1%	30.6%
500～999人	29.0%	26.6%
1,000～2,999人	21.1%	23.6%
3,000～4,999人	11.9%	12.4%
5,000人以上	5.9%	12.0%
活動継続中だが選考中の企業はない	26.2%	13.7%

	未内定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	146	52	51	95	30	22	83	19	37	46	8	11
～99人	26.8%	8.8%	19.6%	32.7%	6.6%	13.6%	25.1%	8.3%	24.3%	26.1%	0.0%	18.2%
100～299人	31.5%	22.3%	35.3%	28.4%	20.0%	27.3%	34.0%	28.6%	35.1%	32.6%	37.5%	18.2%
300～499人	28.3%	31.1%	33.3%	24.2%	26.7%	40.9%	33.5%	17.7%	37.8%	28.3%	25.0%	9.1%
500～999人	24.5%	40.8%	31.4%	18.9%	36.7%	50.0%	26.1%	28.6%	29.7%	21.7%	37.5%	18.2%
1,000～2,999人	15.7%	34.8%	19.6%	12.6%	30.0%	45.5%	21.2%	34.4%	18.9%	23.9%	25.0%	45.5%
3,000～4,999人	9.3%	18.6%	11.8%	7.4%	16.7%	22.7%	11.8%	15.1%	10.8%	13.0%	12.5%	18.2%
5,000人以上	6.7%	3.7%	5.9%	7.4%	3.3%	4.5%	12.8%	8.3%	10.8%	15.2%	—	18.2%
活動継続中だが選考中の企業はない	24.8%	30.0%	21.6%	27.4%	33.3%	22.7%	13.8%	13.5%	16.2%	10.9%	25.0%	—

3-(5) 現時点で希望する業種を絞り込んでいるか

現時点で希望する業種を絞り込んでいるか



<内定保有状況別>

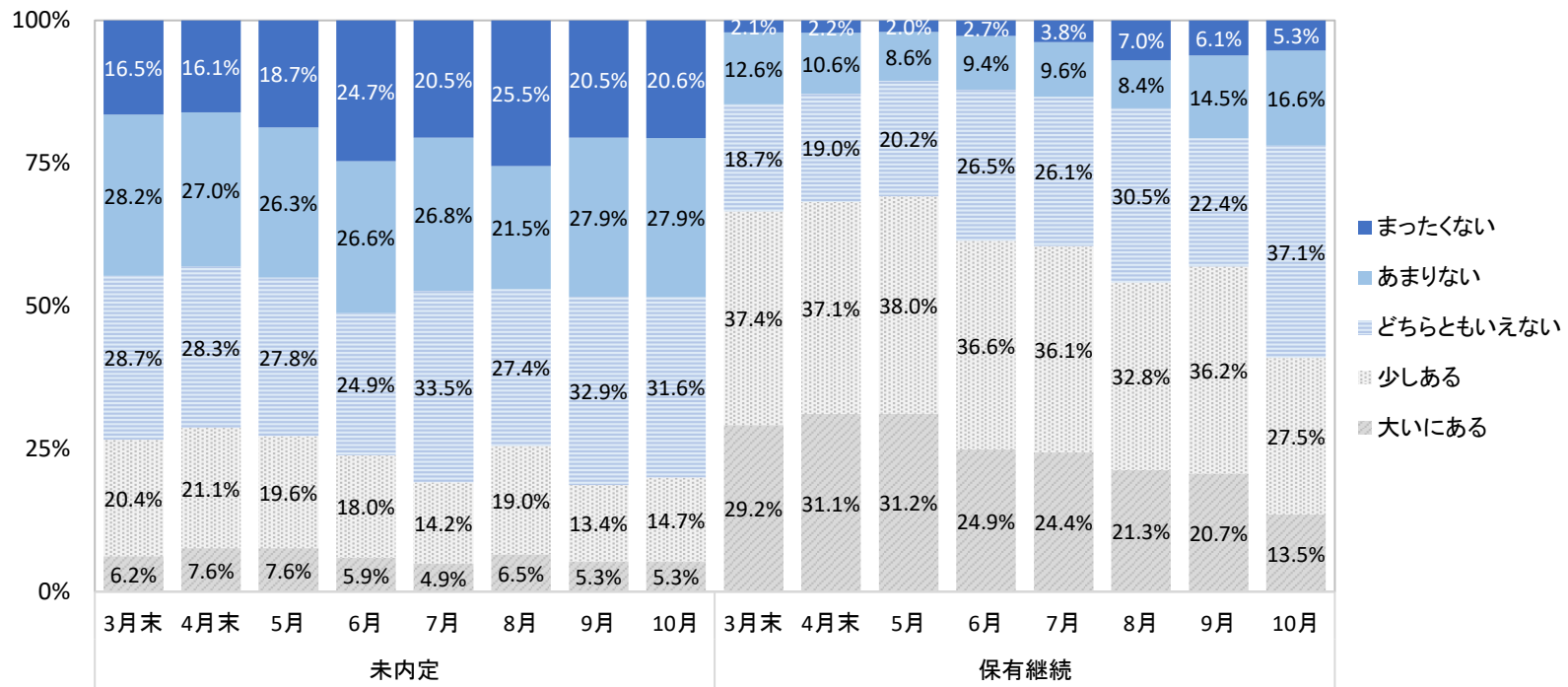
<23年卒>

	未内定	保有継続	未内定	保有継続
回答数	200	104	207	148
絞り込んでいる	31.2%	41.2%	30.7%	46.1%
ある程度絞り込んでいる	45.1%	43.9%	37.7%	35.1%
あまり絞り込んでいない	15.2%	14.1%	21.3%	13.2%
まったく絞り込んでいない	8.5%	0.8%	10.3%	5.7%

	未内定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	146	54	51	95	33	21	84	20	38	46	9	11
絞り込んでいる	30.0%	34.2%	25.5%	33.7%	36.4%	28.6%	35.0%	67.8%	36.8%	32.6%	77.8%	54.5%
ある程度絞り込んでいる	45.2%	44.7%	45.1%	45.3%	45.5%	42.9%	49.0%	22.0%	50.0%	47.8%	11.1%	36.4%
あまり絞り込んでいない	16.0%	13.2%	21.6%	11.6%	9.1%	23.8%	15.0%	10.2%	13.2%	17.4%	11.1%	9.1%
まったく絞り込んでいない	8.7%	7.9%	7.8%	9.5%	9.1%	4.8%	1.0%	-	-	2.2%	-	-

3-(6) 現在、就職活動で内定を得る自信があるか

現在、就職活動で内定を得る自信があるか



<内定保有状況別>

<23年卒>

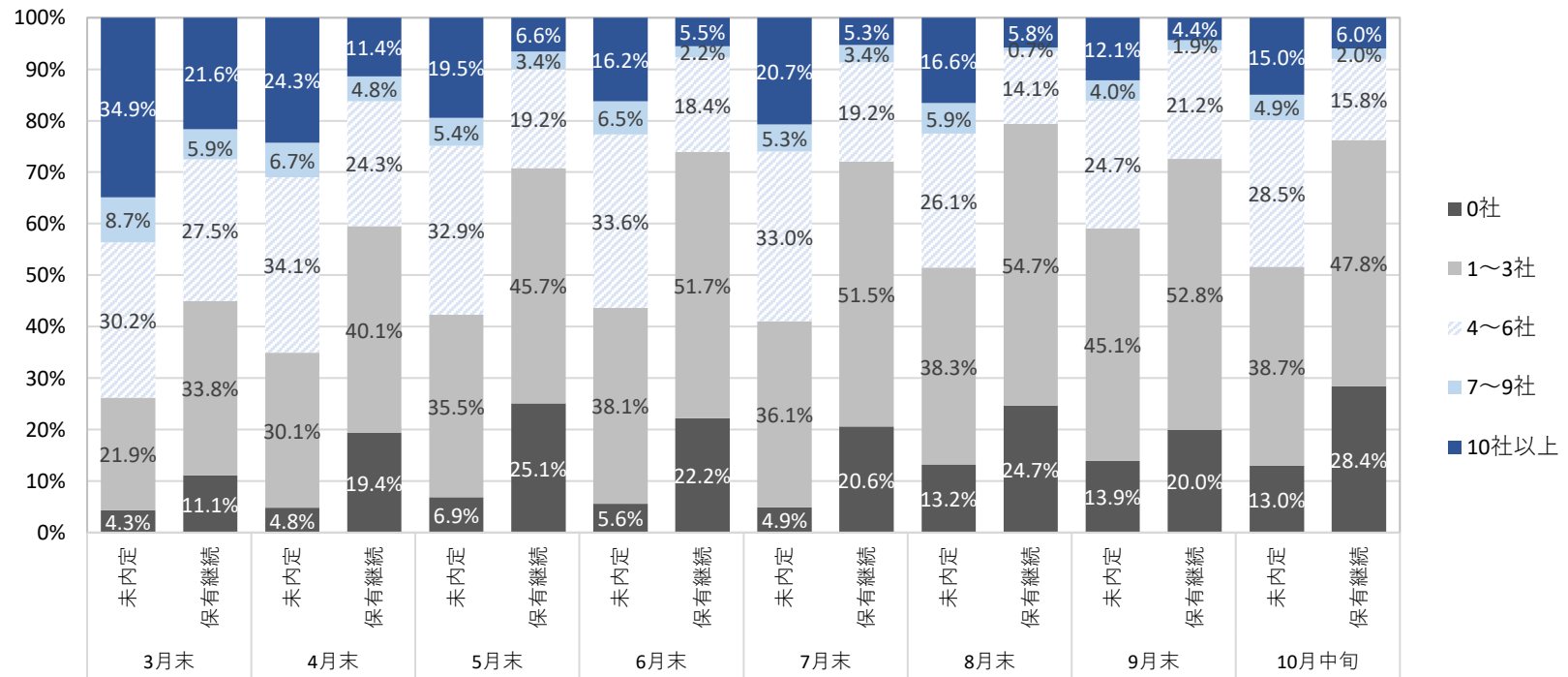
	未内定	保有継続	未内定	保有継続
回答数	216	108	227	153
大いにある	5.3%	13.5%	6.9%	17.8%
少しある	14.7%	27.5%	15.8%	27.3%
どちらともいえない	31.6%	37.1%	27.9%	29.8%
あまりない	27.9%	16.6%	22.4%	16.9%
まったくない	20.6%	5.3%	27.0%	8.1%

	未内定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	152	64	54	98	40	24	88	20	40	48	9	11
大いにある	5.0%	5.9%	3.7%	6.1%	5.0%	8.3%	14.8%	7.8%	15.0%	14.6%	-	18.2%
少しある	17.9%	7.7%	18.5%	17.3%	7.5%	8.3%	27.3%	28.3%	32.5%	20.8%	22.2%	36.4%
どちらともいえない	27.4%	40.6%	33.3%	22.4%	32.5%	62.5%	35.6%	43.4%	32.5%	39.6%	55.6%	27.3%
あまりない	30.2%	23.0%	29.6%	30.6%	30.0%	4.2%	18.5%	7.8%	15.0%	22.9%	-	18.2%
まったくない	19.5%	22.8%	14.8%	23.5%	25.0%	16.7%	3.7%	12.7%	5.0%	2.1%	22.2%	-

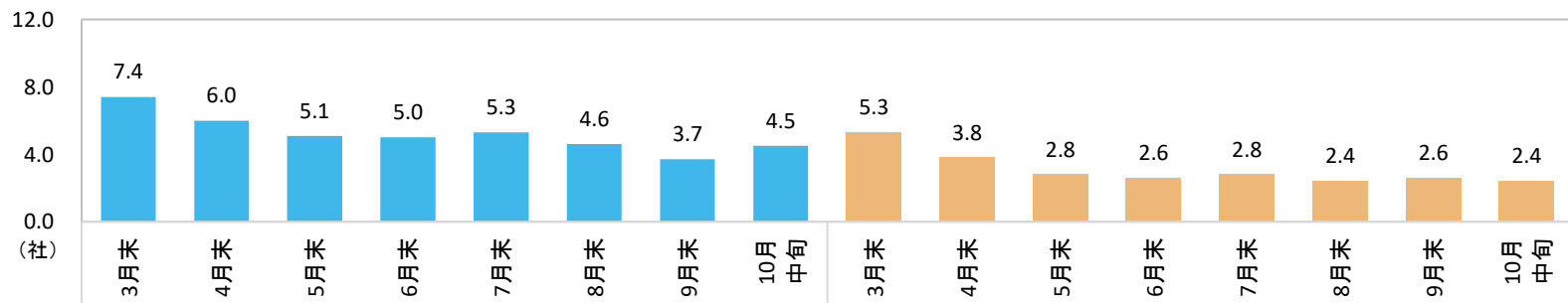
■ 4. 今後の活動予定

4-(1) 今後、何社ぐらい選考を受けようと考えているか

選考受験予定社数分布



選考受験予定社数(平均)

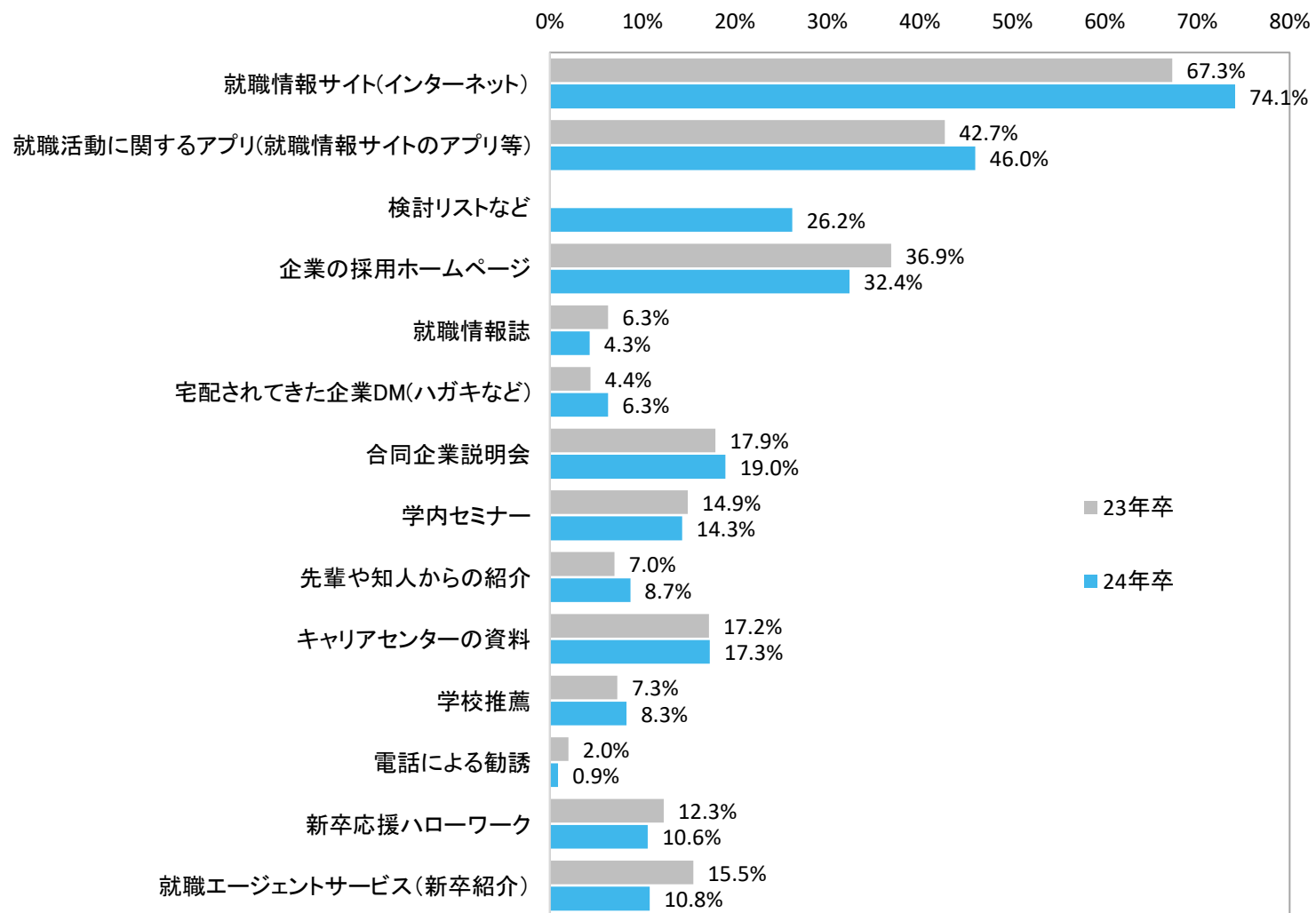


<内定保有状況別>

	<23年卒>		<24年卒>	
	未内定	保有継続	未内定	保有継続
回答数	168	103	179	141
0社	13.0%	28.4%	10.9%	23.0%
1社	8.4%	19.7%	13.1%	21.7%
2社	14.5%	13.4%	13.4%	18.1%
3社	15.8%	14.7%	17.9%	10.6%
4社	4.0%	3.6%	5.9%	4.5%
5社	18.1%	10.2%	18.0%	11.4%
6社	6.4%	2.0%	1.3%	0.5%
7社	1.2%	1.2%	1.5%	0.5%
8社	2.2%	-	2.9%	-
9社	1.5%	0.8%	0.4%	-
10社以上	15.0%	6.0%	14.7%	9.5%
選考受験予定社数(平均)※0社含む	4.5	2.4	4.2	2.7

	未内定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	122	46	44	78	26	20	84	19	39	45	8	11
0社	11.8%	15.9%	4.5%	17.9%	11.5%	25.0%	26.6%	37.0%	23.1%	31.1%	37.5%	36.4%
1社	8.3%	8.4%	9.1%	7.7%	7.7%	10.0%	17.4%	30.2%	20.5%	13.3%	25.0%	36.4%
2社	14.2%	15.3%	15.9%	12.8%	15.4%	15.0%	15.5%	4.2%	15.4%	15.6%	-	9.1%
3社	17.7%	11.0%	15.9%	19.2%	11.5%	10.0%	16.4%	6.8%	20.5%	11.1%	12.5%	-
4社	5.6%	-	4.5%	6.4%	-	-	4.3%	-	2.6%	6.7%	-	-
5社	19.5%	14.7%	27.3%	12.8%	19.2%	5.0%	9.2%	15.1%	7.7%	11.1%	12.5%	18.2%
6社	5.2%	9.4%	6.8%	3.8%	11.5%	5.0%	2.4%	-	2.6%	2.2%	-	-
7社	1.7%	-	2.3%	1.3%	-	-	1.5%	-	2.6%	-	-	-
8社	0.7%	5.8%	-	1.3%	3.8%	10.0%	-	-	-	-	-	-
9社	-	5.2%	-	-	7.7%	-	1.0%	-	-	2.2%	-	-
10社以上	15.3%	14.3%	13.6%	16.7%	11.5%	20.0%	5.8%	6.8%	5.1%	6.7%	12.5%	-
選考受験予定社数(平均)※0社含む	4.4	4.6	4.7	4.3	4.5	4.6	2.5	2.0	2.5	2.6	2.8	1.5

今後どのような方法で選考に参加する企業を見つけるか(複数回答)



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒	前年比
回答数	299	226	73	94	132	41	32	380	-
就職情報サイト(インターネット)	74.1%	71.4%	82.0%	72.3%	70.5%	85.4%	75.0%	67.3%	6.8%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	46.0%	46.2%	45.6%	44.7%	47.7%	39.0%	59.4%	42.7%	3.3%
検討リストなど	26.2%	24.7%	30.7%	28.7%	20.5%	24.4%	43.8%	-	-
企業の採用ホームページ	32.4%	33.5%	29.3%	28.7%	38.6%	26.8%	34.4%	36.9%	-4.5%
就職情報誌	4.3%	3.8%	5.7%	5.3%	2.3%	2.4%	12.5%	6.3%	-2.0%
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	6.3%	6.2%	6.3%	6.4%	6.1%	4.9%	9.4%	4.4%	1.9%
合同企業説明会	19.0%	16.5%	26.4%	19.1%	13.6%	19.5%	40.6%	17.9%	1.1%
学内セミナー	14.3%	12.5%	19.6%	14.9%	9.8%	17.1%	25.0%	14.9%	-0.6%
先輩や知人からの紹介	8.7%	8.6%	9.0%	9.6%	7.6%	7.3%	12.5%	7.0%	1.7%
キャリアセンターの資料	17.3%	18.7%	13.3%	19.1%	18.2%	12.2%	15.6%	17.2%	0.1%
学校推薦	8.3%	7.7%	10.0%	6.4%	9.1%	7.3%	15.6%	7.3%	1.0%
電話による勧誘	0.9%	0.6%	2.0%	1.1%	-	-	6.3%	2.0%	-1.1%
新卒応援ハローワーク	10.6%	11.5%	7.7%	7.4%	15.9%	2.4%	18.8%	12.3%	-1.7%
就職エージェントサービス(新卒紹介)	10.8%	12.1%	7.0%	10.6%	13.6%	7.3%	6.3%	15.5%	-4.7%

※「就職情報サイト(インターネット)」「就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)」: 新たに企業を検索して見つける

※「検討リストなど」: 就職情報サイトやインターンシップ情報サイト等ですすでにチェックしていた企業から見つける(今年から追加した選択肢)

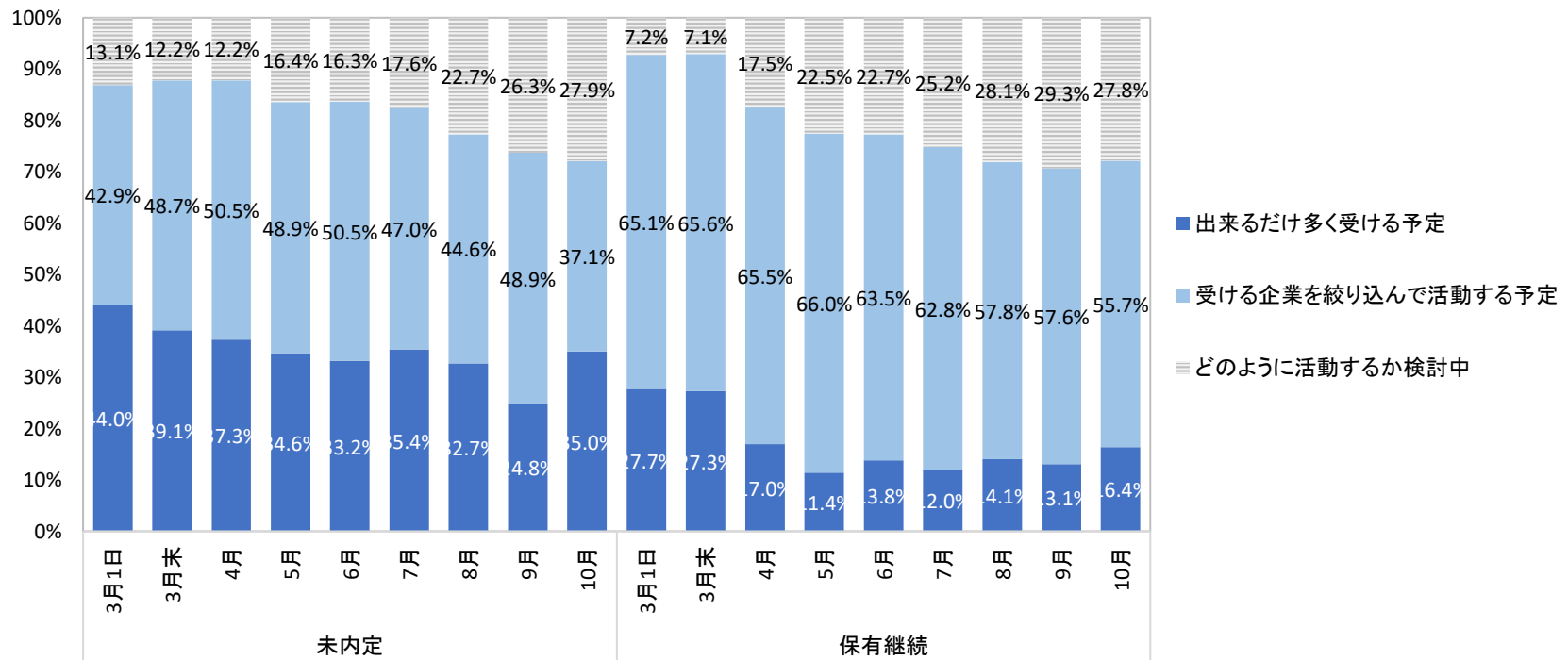
<内定保有状況別>

<23年卒>

	未内定	保有継続		未内定	保有継続
回答数	168	94		183	136
就職情報サイト(インターネット)	76.9%	73.1%		66.0%	67.7%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	48.6%	48.2%		43.8%	44.2%
検討リストなど	30.3%	23.0%		-	-
企業の採用ホームページ	36.8%	26.1%		38.5%	37.4%
就職情報誌	5.8%	-		7.1%	5.2%
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	8.5%	3.5%		6.8%	1.1%
合同企業説明会	24.9%	12.5%		21.6%	12.4%
学内セミナー	19.6%	8.2%		19.6%	9.6%
先輩や知人からの紹介	12.0%	3.9%		10.2%	2.2%
キャリアセンターの資料	20.4%	15.2%		20.5%	16.9%
学校推薦	9.7%	6.6%		9.7%	4.2%
電話による勧誘	1.7%	-		0.7%	4.7%
新卒応援ハローワーク	12.7%	10.4%		15.7%	13.0%
就職エージェントサービス(新卒紹介)	11.5%	10.5%		17.7%	17.0%

	未内定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	121	47	44	77	27	20	77	17	36	41	6	11
就職情報サイト(インターネット)	73.1%	86.1%	70.5%	75.3%	88.9%	80.0%	73.2%	72.9%	75.0%	70.7%	83.3%	63.6%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	48.2%	49.3%	45.5%	50.6%	44.4%	60.0%	45.8%	60.2%	47.2%	43.9%	66.7%	54.5%
検討リストなど	28.0%	36.0%	31.8%	24.7%	29.6%	50.0%	22.1%	27.1%	27.8%	14.6%	16.7%	36.4%
企業の採用ホームページ	38.5%	32.9%	31.8%	44.2%	29.6%	40.0%	25.3%	30.1%	22.2%	29.3%	33.3%	27.3%
就職情報誌	4.5%	8.8%	6.8%	2.6%	3.7%	20.0%	-	-	-	-	-	-
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	9.1%	7.2%	9.1%	9.1%	3.7%	15.0%	4.2%	-	5.6%	2.4%	-	-
合同企業説明会	21.3%	33.5%	25.0%	18.2%	25.9%	50.0%	12.1%	14.5%	13.9%	9.8%	-	27.3%
学内セミナー	16.8%	26.2%	22.7%	11.7%	22.2%	35.0%	8.9%	4.8%	8.3%	9.8%	-	9.1%
先輩や知人からの紹介	11.2%	13.9%	13.6%	9.1%	11.1%	20.0%	4.7%	-	2.8%	7.3%	-	-
キャリアセンターの資料	22.7%	14.9%	29.5%	16.9%	14.8%	15.0%	16.3%	9.6%	13.9%	19.5%	-	18.2%
学校推薦	7.3%	15.5%	6.8%	7.8%	11.1%	25.0%	7.9%	-	8.3%	7.3%	-	-
電話による勧誘	1.1%	3.1%	2.3%	-	-	10.0%	-	-	-	-	-	-
新卒応援ハローワーク	13.6%	10.4%	11.4%	15.6%	3.7%	25.0%	11.6%	4.8%	5.6%	19.5%	-	9.1%
就職エージェントサービス(新卒紹介)	12.9%	8.2%	6.8%	18.2%	7.4%	10.0%	12.6%	-	16.7%	7.3%	-	-

次月以降の面接・選考はどのように進めるか



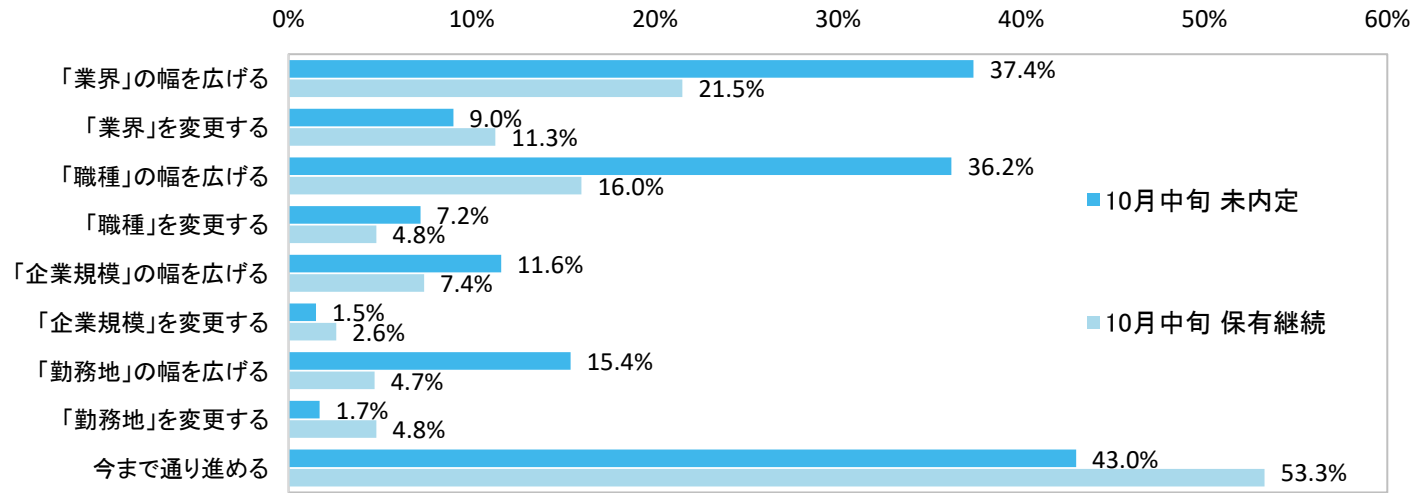
<内定保有状況別>

<23年卒>

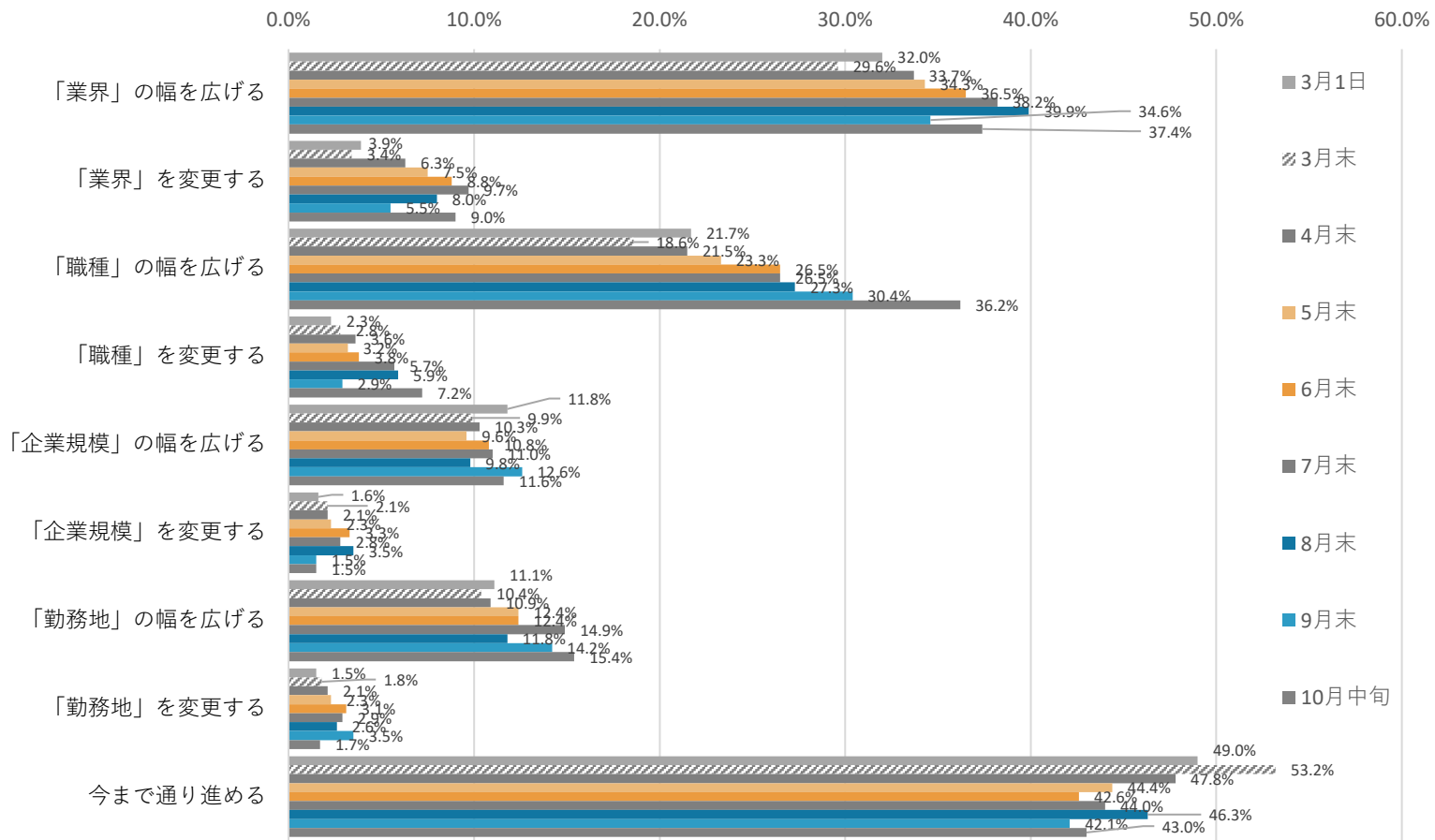
	未内定		保有継続	
	回答数	割合	回答数	割合
出来るだけ多く受ける予定	166	35.0%	95	16.4%
受ける企業を絞り込んで活動する予定	182	41.7%	140	53.5%
どのように活動するか検討中	279	27.9%	278	31.2%

	未内定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	119	47	43	76	26	21	78	17	36	42	6	11
出来るだけ多く受ける予定	41.3%	20.2%	51.2%	32.9%	23.1%	14.3%	15.6%	20.5%	16.7%	14.3%	33.3%	9.1%
受ける企業を絞り込んで活動する予定	32.0%	49.2%	27.9%	35.5%	50.0%	47.6%	58.3%	42.8%	55.6%	61.9%	50.0%	36.4%
どのように活動するか検討中	26.7%	30.6%	20.9%	31.6%	26.9%	38.1%	26.0%	36.8%	27.8%	23.8%	16.7%	54.5%

今後の活動の方向性



【未内定者のみ】今後の活動の方向性月別推移

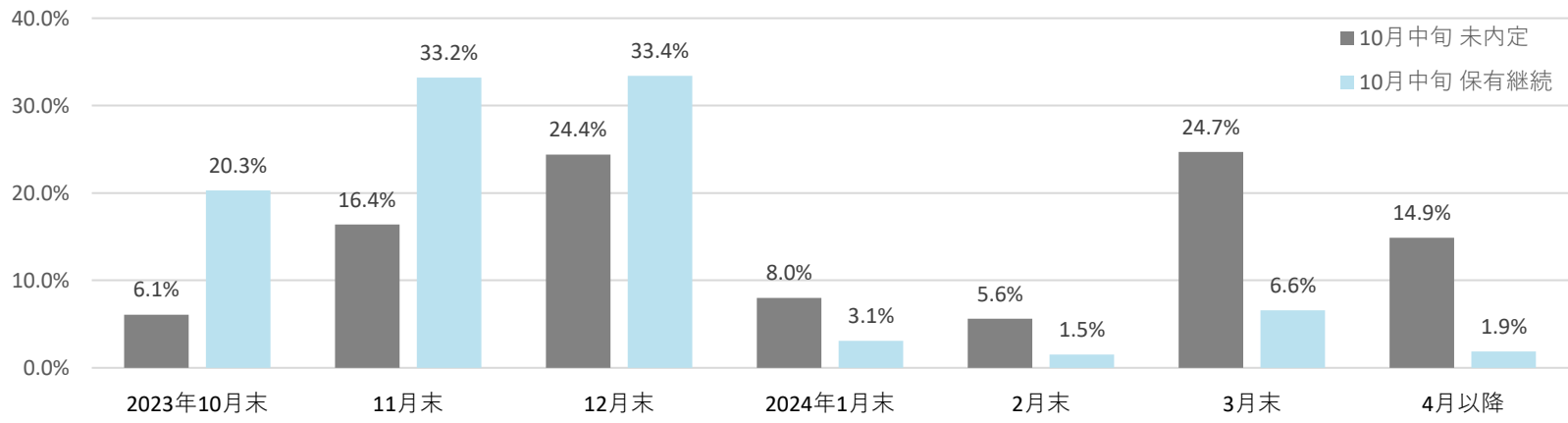


<内定保有状況別>

回答数	<23年卒>		<23年卒>	
	未内定	保有継続	未内定	保有継続
「業界」の幅を広げる	37.4%	21.5%	37.2%	21.3%
「業界」を変更する	9.0%	11.3%	6.8%	7.3%
「職種」の幅を広げる	36.2%	16.0%	24.8%	10.5%
「職種」を変更する	7.2%	4.8%	5.7%	2.5%
「企業規模」の幅を広げる	11.6%	7.4%	11.3%	6.3%
「企業規模」を変更する	1.5%	2.6%	0.9%	0.9%
「勤務地」の幅を広げる	15.4%	4.7%	16.7%	8.5%
「勤務地」を変更する	1.7%	4.8%	2.2%	6.2%
今まで通り進める	43.0%	53.3%	38.1%	62.2%

回答数	未内定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
「業界」の幅を広げる	41.5%	27.5%	47.7%	36.0%	26.9%	28.6%	20.9%	24.1%	17.1%	25.6%	-	45.5%
「業界」を変更する	12.1%	1.6%	13.6%	10.7%	-	4.8%	13.6%	-	17.1%	9.3%	-	-
「職種」の幅を広げる	39.0%	29.4%	31.8%	45.3%	34.6%	19.0%	17.3%	9.6%	25.7%	7.0%	-	18.2%
「職種」を変更する	9.6%	1.6%	11.4%	8.0%	-	4.8%	5.8%	-	2.9%	9.3%	-	-
「企業規模」の幅を広げる	11.0%	13.0%	11.4%	10.7%	7.7%	23.8%	8.9%	-	14.3%	2.3%	-	-
「企業規模」を変更する	1.4%	1.6%	-	2.7%	-	4.8%	1.6%	7.8%	2.9%	-	16.7%	-
「勤務地」の幅を広げる	12.1%	23.3%	13.6%	10.7%	23.1%	23.8%	4.7%	4.8%	2.9%	7.0%	-	9.1%
「勤務地」を変更する	2.5%	-	2.3%	2.7%	-	-	5.8%	-	2.9%	9.3%	-	-
今まで通り進める	36.5%	58.5%	34.1%	38.7%	61.5%	52.4%	51.3%	63.2%	45.7%	58.1%	83.3%	45.5%

就職活動をいつまで続ける予定か



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	342	260	82	105	155	50	32
2023年10月末	14.3%	14.2%	14.5%	12.4%	16.1%	14.0%	15.6%
2023年11月末	22.7%	24.5%	17.3%	31.4%	17.4%	18.0%	15.6%
2023年12月末	25.5%	28.6%	16.2%	27.6%	29.7%	14.0%	21.9%
2024年1月末	6.0%	7.5%	1.4%	6.7%	8.4%	2.0%	-
2024年2月末	4.5%	4.6%	4.1%	2.9%	6.5%	2.0%	9.4%
2024年3月末	17.4%	15.5%	22.8%	16.2%	14.8%	22.0%	25.0%
2024年4月以降の活動を検討している	9.7%	5.0%	23.6%	2.9%	7.1%	28.0%	12.5%

<未内定>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	197	144	53	51	93	32	21
2023年10月末	6.1%	6.2%	5.8%	2.0%	9.7%	6.2%	4.8%
2023年11月末	16.4%	18.6%	10.8%	25.5%	12.9%	9.4%	14.3%
2023年12月末	24.4%	30.4%	9.4%	29.4%	31.2%	9.4%	9.5%
2024年1月末	8.0%	10.3%	2.2%	9.8%	10.8%	3.1%	-
2024年2月末	5.6%	5.3%	6.3%	3.9%	6.5%	3.1%	14.3%
2024年3月末	24.7%	21.2%	33.2%	23.5%	19.4%	31.3%	38.1%
2024年4月以降の活動を検討している	14.9%	8.0%	32.2%	5.9%	9.7%	37.5%	19.0%

<内定あり・活動継続>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	106	86	20	39	47	9	11
2023年10月末	20.3%	18.5%	28.3%	17.9%	19.1%	22.2%	36.4%
2023年11月末	33.2%	34.6%	26.8%	38.5%	29.8%	33.3%	18.2%
2023年12月末	33.4%	33.6%	32.2%	33.3%	34.0%	22.2%	45.5%
2024年1月末	3.1%	3.8%	-	5.1%	2.1%	-	-
2024年2月末	1.5%	1.9%	-	-	4.3%	-	-
2024年3月末	6.6%	6.6%	6.3%	5.1%	8.5%	11.1%	-
2024年4月以降の活動を検討している	1.9%	0.9%	6.3%	-	2.1%	11.1%	-

2024年卒 マイナビ大学生 活動実態調査(10月中旬) <データ編>

5-(1) これまでの就職活動に対しての「納得感」について教えてください。

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,543	965	578	387	578	304	274
十分に納得できる就職活動ができている(できた)	35.8%	32.2%	41.6%	32.8%	31.7%	41.1%	42.3%
ある程度納得できる就職活動ができている(できた)	39.5%	39.7%	39.3%	40.6%	38.8%	38.5%	40.9%
どちらともいえない	11.5%	12.2%	10.3%	12.4%	11.9%	9.5%	11.7%
あまり納得できる就職活動できていない(できなかった)	9.7%	11.8%	6.2%	10.3%	13.3%	7.6%	3.6%
まったく納得できる就職活動できていない(できなかった)	3.5%	4.1%	2.6%	3.9%	4.3%	3.3%	1.5%

5-(2) 【内定を得たことがある方】内定式についてお聞きします。内定式に参加しましたか。

※内定辞退につき不参加の学生を除く		全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数		1,166	704	462	289	415	237	225	1,791
9月30日以前に内定式があつて参加した		1.3%	1.1%	1.5%	1.0%	1.2%	1.3%	1.8%	1.5%
10月1日に内定式があつて参加した		6.9%	6.8%	7.0%	7.6%	6.0%	8.4%	4.4%	6.5%
10月2日に内定式があつて参加した		54.7%	54.2%	55.5%	53.6%	54.7%	57.0%	52.9%	1.3%
10月3日に内定式があつて参加した		3.8%	4.1%	3.3%	4.5%	3.6%	3.0%	4.0%	53.3%
10月4日に内定式があつて参加した		1.8%	1.7%	1.9%	2.1%	1.2%	1.3%	3.1%	2.7%
10月5日に内定式があつて参加した		1.2%	1.2%	1.1%	1.4%	1.0%	1.3%	0.9%	1.4%
10月6日以降に内定式があつたので参加した・もしくは参加予定		13.2%	14.4%	11.4%	13.8%	14.9%	10.5%	12.9%	14.3%
開催日や時間が異なる複数社の内定式に参加した		0.2%	0.4%	-	0.7%	-	-	-	0.2%
内定式は開催されなかった		17.1%	16.3%	18.3%	15.2%	17.3%	17.3%	20.0%	18.9%

※複数社の内定式に参加した学生を除いて再集計		全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数		1,164	702	462	287	415	237	225	1,788
9月30日以前に内定式があつて参加した		1.3%	1.1%	1.5%	1.0%	1.2%	1.3%	1.8%	1.5%
10月1日に内定式があつて参加した		6.9%	6.9%	7.0%	7.7%	6.0%	8.4%	4.4%	6.5%
10月2日に内定式があつて参加した		54.8%	54.3%	55.5%	54.0%	54.7%	57.0%	52.9%	1.3%
10月3日に内定式があつて参加した		3.8%	4.1%	3.3%	4.5%	3.6%	3.0%	4.0%	53.4%
10月4日に内定式があつて参加した		1.8%	1.7%	1.9%	2.1%	1.2%	1.3%	3.1%	2.7%
10月5日に内定式があつて参加した		1.2%	1.2%	1.1%	1.4%	1.0%	1.3%	0.9%	1.4%
10月6日以降に内定式があつたので参加した・もしくは参加予定		13.2%	14.4%	11.4%	13.9%	14.9%	10.5%	12.9%	14.3%
内定式は開催されなかった		17.1%	16.3%	18.3%	15.3%	17.3%	17.3%	20.0%	18.9%

5-(3) 【内定式に参加した方】内定式にはどのように参加しましたか。

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	912	550	362	235	315	189	173	1,344
オンライン形式で実施され、全員オンラインで参加した	12.5%	10.7%	15.3%	10.6%	10.8%	16.4%	13.3%	31.0%
オンライン形式と直接対面形式の両方で実施され、オンライン形式で参加した	1.2%	1.1%	1.4%	0.4%	1.9%	1.6%	1.2%	2.5%
オンライン形式と直接対面形式の両方で実施され、直接対面形式で参加した	3.4%	4.0%	2.4%	4.3%	3.8%	2.1%	2.9%	5.0%
直接対面形式で実施され、全員集まって参加した	79.3%	80.8%	76.9%	79.6%	82.2%	75.7%	79.2%	58.1%
その他	3.6%	3.3%	4.0%	5.1%	1.3%	4.2%	3.5%	3.5%

5-(4) 【内定式に対面で参加した方】内定式に参加してみてどう感じましたか。(複数選択可)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	725	449	276	188	261	140	136	801
来年からその会社で働く実感がわいた	59.9%	61.9%	56.7%	60.6%	63.2%	58.6%	53.7%	58.5%
社会人になることへの不安が軽減された	14.5%	16.0%	12.1%	17.0%	14.9%	15.0%	7.4%	17.0%
同期と実際に会えてよかった	79.3%	78.4%	80.8%	72.9%	84.3%	78.6%	84.6%	76.4%
人事担当者や社員と実際に会えてよかった	48.0%	48.8%	46.7%	45.7%	52.1%	46.4%	47.1%	43.0%
実際に会社に訪問する機会があつてよかった	22.8%	22.9%	22.7%	21.8%	24.1%	25.7%	17.6%	24.0%
感染症対策の関係で、同期や社員とあまり交流できなかった	0.7%	1.2%	-	1.6%	0.8%	-	-	4.3%
WEB開催でも十分だったのではと感じた	5.1%	4.5%	6.2%	4.8%	4.2%	5.0%	8.1%	5.7%
感染症対策が不十分で不安だった	2.1%	2.5%	1.4%	2.7%	2.3%	1.4%	1.5%	0.4%
移動する時間や費用がもったいないと感じた	5.3%	5.6%	4.9%	4.8%	6.5%	4.3%	5.9%	5.9%
開催時期はもっと早くてもいいと思った*	1.7%	2.3%	0.7%	3.7%	0.8%	0.7%	0.7%	-
内定式は必要ないと感じた	3.8%	4.6%	2.4%	5.3%	3.8%	2.1%	2.9%	5.5%

* 今年(24年卒調査)より追加した選択肢です

5-(5) 【内定式にWEBで参加した方】内定式に参加してみてどう感じましたか。(複数選択可)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	119	60	59	23	37	34	25	421
来年からその会社で働く実感がわいた	35.3%	36.4%	34.3%	43.5%	29.7%	35.3%	32.0%	45.5%
社会人になることへの不安が軽減された	10.6%	14.0%	7.3%	17.4%	10.8%	8.8%	4.0%	11.2%
同期とWEB上で交流できてよかった	34.7%	39.9%	29.7%	47.8%	32.4%	32.4%	24.0%	37.3%
人事担当者や社員とWEB上で交流できてよかった	22.3%	25.2%	19.5%	34.8%	16.2%	26.5%	4.0%	21.8%
WEB上で会社を見ることができてよかった	9.6%	7.7%	11.4%	13.0%	2.7%	14.7%	4.0%	8.5%
画面越しでは会話がしづらく、同期や社員とあまり交流できなかった	19.6%	19.6%	19.6%	17.4%	21.6%	17.6%	24.0%	28.0%
対面形式で参加したかったと感じた	37.4%	31.5%	43.1%	30.4%	32.4%	50.0%	28.0%	33.9%
通信環境の関係でよく聞こえない時間があった	12.9%	18.2%	7.8%	17.4%	18.9%	5.9%	12.0%	6.4%
移動する時間や費用がかからなくてよかった	41.2%	44.0%	38.5%	30.4%	56.8%	32.4%	52.0%	41.4%
開催時期はもっと早くてもいいと思った	-	-	-	-	-	-	-	8.7%
内定式は必要ないと思った	11.1%	11.9%	10.3%	4.3%	18.9%	5.9%	20.0%	8.7%

* 今年(24年卒調査)より追加した選択肢です

2024年卒 マイナビ大学生 活動実態調査(10月中旬) <データ編>

5-(6) 【内定式に参加した方】内定式に出席するまでに抱いていた不安・懸念・疑問で、出席して解消・軽減したもの。(複数選択可)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	841	508	333	211	297	173	160
他の内定者と仲良くなれるか	59.8%	61.8%	56.8%	61.6%	62.0%	57.8%	55.0%
内定先の社員や役員とうまく話せるか	39.2%	40.7%	37.0%	43.1%	38.0%	35.3%	40.0%
服装や髪形はどうしたらいいか	20.8%	22.5%	18.3%	18.0%	27.3%	16.2%	21.9%
懇親会等で羽目を外して失敗してしまわないか	8.2%	9.3%	6.6%	11.4%	7.1%	7.5%	5.0%
選考や会社訪問などで会った人の顔と名前がちゃんと思い出せるか	11.5%	12.1%	10.6%	14.2%	9.8%	11.0%	10.0%
企業理解が足りず、社員や役員との会話の中で筋違いなことを	11.6%	13.1%	9.3%	15.6%	10.4%	9.2%	9.4%
本当にこの会社でいいのか	20.7%	25.4%	13.7%	23.7%	27.3%	13.3%	14.4%
入社後の配属や業務に関して知ることができるか	23.0%	21.8%	24.7%	21.8%	21.9%	23.1%	27.5%
福利厚生など社内制度に関して知ることができるか	16.0%	15.6%	16.6%	13.3%	18.2%	16.8%	16.3%
入社式までの今後のながれについて知ることができるか	33.7%	34.2%	33.0%	29.4%	39.4%	31.2%	36.3%
上記のような不安を抱いたことはない	9.4%	9.3%	9.6%	11.4%	7.1%	10.4%	8.1%

5-(7) 【全員】人生100年時代、不安と楽しみのどちらが大きいか。また就職活動を通じて今後の人生についての考えは変わったか。

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,543	965	578	387	578	304	274
元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じてより楽しみになった	14.8%	12.9%	17.8%	17.1%	8.7%	19.4%	15.0%
元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じて楽しみになった	21.4%	22.0%	20.4%	21.2%	22.8%	19.7%	21.5%
元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じて不安が大きくなった	8.0%	9.2%	6.2%	8.0%	10.4%	5.6%	7.3%
元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じてより不安が大きくなった	13.9%	15.3%	11.7%	13.7%	17.0%	11.8%	11.3%
楽しみの方が大きく、就職活動の影響はない	8.1%	7.3%	9.5%	7.2%	7.3%	8.9%	10.6%
不安の方が大きく、就職活動の影響はない	19.9%	21.0%	18.3%	21.7%	20.2%	18.1%	18.6%
あまりよくわからない	13.8%	12.4%	16.2%	11.1%	13.7%	16.4%	15.7%

5-(8) その理由(自由記述)

※シート末尾に記載

5-(9) 【入社予定先を決めた方】2025年卒の就職活動生に向けて、自身の後悔や成功例を踏まえたアドバイス(自由記述)

※シート末尾に記載

5-(8) 人生100年時代、不安と楽しみのどちらが大きいか。また就職活動を通じて今後の人生についての考えは変わったか。

1.元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じてより楽しみになった

属性	内容
文系女子	これまでの人生で最も主体的に進路選択をしたのがこの就職活動であったと感じており、他者から受ける自分の評価を知ることができたり、自分自身と向き合う時間があったり、働くことに対する興味がより湧いてきたりと非常に充実した時間だったため。また、今後の自分自身の人生がますます楽しみになったため。
文系女子	内定は出なかったが、ある企業との出会いが、今から自分の将来の夢と真剣に向き合うきっかけとなり、現在それに向けた行動を始めているため。
理系男子	自分が行けると考えていた以上の会社から内定を頂いたために、自己肯定感が向上したため。また、頑張れば成功することができるという実体験を新たに作る事が出来たため
文系男子	自分の学生時代に行ってきた取り組みに自信があったので、将来に対する不安はあまりなかった。それを就職活動を通じて評価していただいて納得のいく就職活動ができたので、より楽しみになった。
理系女子	就職活動を通し、様々な経験、考えを持った人と出会えたため。
理系男子	働きながら自身の生活設計を組み立てると同時に、働くことで社会貢献したいという思いがより強まったためです。
文系男子	就職活動を通じて自分の将来像がより鮮明になったから。
文系男子	働くということへの解像度がすこしだけ上がり、自分の人生の中で働くということの役割が定まったため。あくまで仮決めではあるが、ふわふわとしていた働くことへの考えがカチッと音を立ててハマった感覚があり安心したため。
理系男子	就職活動前は仕事に関して、漠然としたイメージしか持っていなかったが、就職活動を通じて具体的に楽しく働いているところをイメージできたため。
理系男子	就職活動を経て、社会の情勢や業界の動向を少しではあるが学ぶことができたので。また、自分が大学で学んできたことが社会のために貢献できるということがとても楽しみになったから。
理系男子	漠然と将来の人生が楽しみだと感じていたが、就職する企業が決まったことで将来設計がより具体的になり、より希望を持てるようになったから。
理系男子	新しいことにチャレンジしてみたい性格だから。就職活動を通じて志望する企業の情報を調べたり、面接で見ず知らずの人たちと会話したりと、今まであまり経験したことのないことを行なってきたが、社会に出ることで今後このようなことを続けていくのだろうと実感した。更に多くの人々と関わる中で、自身も更に成長していくことが出来るのではないかと思っただけ、今後の人生も楽しみである。

2.元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じて楽しみになった

属性	内容
文系男子	もともと就職に対して大学受験のように「人気の高い企業に行けなければ失敗だ」というマイナスのイメージしかなかった。しかし就職活動を通していろんな企業や人を見る中で、結局は自分次第で実際に就職した場所で自分のスキルを磨いていき、社会で自分の名前が活躍できるようになるべきだという自分なりの価値観が形成され、今後の人生について考え方が変わったと言える。
文系女子	どんな仕事がしたいのか、将来どんな自分になりたいのか就職活動を通して知ることにより鮮明化したことで、この職種であれば人生において大きな刺激を与えてくれ、楽しめると感じたから
文系男子	選考以前は、内定を取れるか心配であったが、実際に就職活動で企業研究や自己分析などを行うことで、自信にもつながり、社会人としてのビジョンを作ることが出来たため。
文系女子	就職活動をするまでは働くことに対してネガティブなイメージを持っていたが、社員の方からお話を聞いて、働くことは大変なだけではなく楽しいことでもあると知ったから
文系女子	人生100年時代と言われているが、社会人になって働き続けなければ生活ができないと考えているので漠然とした不安があった。社会人になった、就職したから安心だとは言いきることはできないが、次のステージに進むステップが就活だと考えていたので、その就活が終了して少し安心感を得ることができたと思う。
理系女子	特に目標や楽しみが無くてもある程度お金を稼ぐことができたならなんとか生きていけると思ったから。
文系女子	これまで人生について考えたことが正直なかったが、就職活動を通じて自身の得意不得意を把握できたことで生きやすくなったから。面接を体験したことでメンタルが強くなり、何があっても落ち込みすぎず、ポジティブな考え方ができるようになったから。
文系男子	働くことにマイナスイメージを持っていたが、内定先の企業の雰囲気良く、やりがいを感じながら働くことができると感じたため。
文系女子	社会には様々な選択肢があることを知ったから
文系女子	就職活動を通じて、様々な経験を自分に対する理解を深める機会となったと同時に、社会の人々と交流することができた。そのことにより、自分の課題点を受け入れ成長したいという意欲が湧いたため。
文系男子	自分自身の将来がどのようになるか、不安も多く迷いながら就職活動を行っていったが、現在では先がある程度見通せるようになり、不安は少しずつ解消されている。
文系女子	就職活動を経て、自分と向き合う時間が多くなり、考えていることを言語化していくなかで、やりたいことがより明確になっていく感じがしたから
文系女子	元々自分がどのような職に就きたいかが明確ではなかったため働くことから遠ざけたいという気持ちがあったが、就活を通してやりたいことが明確になり将来性が見えたから。

文系女子	就職活動を行う前は、インターネット上で働いている人の声を見る限り辛い思いをしている人が多いように感じていた。そのため、働くこと＝辛いことであると考えていた。しかし、就職活動を通して、自分の強みをしっかりと理解し、自分に適している企業を選ぶことができたと考えたため、少し楽しみになった。
文系女子	自分が楽しく暮らせるぐらいの給与がもらえる企業に内定をもらえた。さらに、いろんな仕事を経験できて楽しそうだと思った。
文系男子	働き始めてからの仕事や職場への印象はわからないが、少なくとも現時点では自らが納得した企業で働けることが決まっており、将来が見通せるようになったから。また、就職先の決定により給与水準が確定したことで、金銭面での将来設計も立てやすくなったから。
理系女子	就職活動で自己分析や調べたり訊いたりして社会のことを少し知ることができ、見方が変わったと思う。
理系男子	なんとか希望する就職先に内定をもらえた。また、いろいろな企業について調べてみて最初の就職先が合わなくても他にも良い企業がたくさんあるということが知れたため。
文系女子	本当にこの企業でいいのか、うまくやっていけるのかという不安はあるが、入社してもそこが人生のゴール(正解)ではないから。実際に業務を行ってみて、向いていないと思っても、そのキャリアや経験は今後の人生で必ず役に立つ。責任をもって自分自身にできる最大限のパフォーマンスを行うことを意識し、プライベートも楽しみながら、自分の人生について考え続けていけたらと感じている。
文系女子	就活を通じて業界や企業の解像度が上がり、社会の仕組みやそこに自分の仕事はどう影響していくかイメージが持てるようになったから。
理系女子	就職活動前は働くイメージがつかず、どこにも入社できず自分だけ社会に取り残されてしまったらどうしようかと思っていた。しかし就職活動を通じて自分を見つめ直し、何がしたいのかをもう一度考え直すことで内定を頂くことが出来て、これから先活躍していきたいという思いが強くなったため。
文系女子	就職活動を通じて、自分次第でいくらでも興味を広げ、深めりることに気づくことができたから。
理系女子	将来に希望がなかったが、その中でも頑張ろう、諸問題を解決しようとしている企業が多くあり、希望が見えた。福利厚生が充実している企業が多く、社会全体が働き方改革に取り組んでいることが分かって安心した。
文系女子	就職活動が辛いなんて声を以前から聞いていたので、仕事をするという点で不安があったが、実際に就活を通して知らなかった自分を知れたり、いろんな職種のあたたかい大人の方と触れ合うことができたことが不安を払拭させてくれたから。
文系男子	挑戦すればある程度のことは自身の努力次第で実現すると感じたため。また就活が不安であった中、内定を複数取ったことにより、成功体験を得たため、なんとかなると思ったため。
文系女子	就職できるか不安だったが、就活を通して自分の力を信じられるようになっていき自信がついてきたから。
文系男子	就職活動中は自分に合う企業なんてあるのかといった不安が大きかったのですが、就職活動を終えて満足している企業から内定をいただいたことで、社会人として活躍できるフィールドがあるということに嬉しさを感じ、これから精進していきたいという思いが強くなったからです。
文系女子	働く自分が想像出来なかったし、働く時間は人生においてとても大きいですが、楽しいイメージがあまり無かった。実際内定式などで働いている人の様子や話を聞いて真剣に笑顔も交えてお話し下さる先輩社員の方々から大変なことだけでなく明るい未来も見ることが出来たから。

3.元々楽しみの方が大きかったが、就職活動を通じて不安が大きくなった

属性	内容
文系男子	企業を選ぶというのは、思っていた以上に難しかったです。
文系男子	この先日本はどんどん不景気になり、高齢になっても働く必要があると感じるから。
文系女子	理想の自分の姿を元々思い描いてきたが、就職活動をしながらか自分の思ったように上手くいかない日々が続いて自信がなくなってきたから。また、ここまで自分について考えたことは無かったのでこれまでの大学選択など人生に大きく影響を与える出来事への道のりについて失敗とまではいかないがもっと時間を大切に自分と向きあえばよかったと過去を後悔する出来事が増えたから。
文系女子	就職活動が自分の予想以上に大変だったため、社会に出てからはもっと大変なことが多いのでは無いかと思ったため
理系女子	いつまで働くのか、ゴールが見えないから不安
理系男子	働けるのは70歳ぐらいまでなので、それからの人生が途方もなく感じる
文系女子	選んだ仕事を何十年も続けられるのか、生活していけるのか不安になった
理系女子	社会人になり自由度が大きくなりいろいろなことができることを楽しみにしている。一方で、企業研究を進めるうちに、志望業界の開発競争の激しさや求められる能力の高さについて知り自分がついていけるのか不安になった。
理系男子	社会人になることで金銭的余裕も生まれてやりたいことを出来る楽しみが大きかったが、就職活動を通して優秀な学生や企業の社員さんと話す中で自分が活躍出来るか少し不安になった。
理系男子	上司に実際会って上下関係に対する不安が生じた
文系男子	定年が引き上げられるから
文系女子	内定先がとんでもない企業で、社会への不信感が強まった
文系男子	選考に落ちて自分に自信が持てなくなり、もともとの考え方もあってより、ネガティブに物事を見る等になったから。
文系女子	現在は自由に学び、遊び、働いているが、社会人になると再び縛られた生活に戻る不安を感じた。内定式で学生と社会人の違いについて学んだ。特に責任が個人の問題から会社の問題に変わってくるということ、素敵なお客様もいれば対応が難しいお客様もいるという厳しい指摘をされた。これらを克服できるのか不安になった。
文系女子	自分自身の将来を決める選択をとっているため、本当にこれでいいのかという不安があります。
文系男子	就職して働き始めてから、どういった経歴を辿っていくのが不安であるため。
理系女子	社会情勢的に、今の私たちの年代が定年するとほぼ年金がないと言われている。現総理大臣によって増税されて貯蓄どころか今を生きるのに必死だから
文系女子	就職活動が続けるにあたり、自分のやりたいことや楽しいと感じることが分からなくなってきたのでこれまで大学生として楽しく過ごしていただけあって、今後の人生を不安に感じるようになった。

4.元々不安の方が大きかったが、就職活動を通じてより不安が大きくなった

属性	内容
文系男子	私は不安の方が大きい印象を受けました。理由は時代の変化による選択肢の多様化を実感したからです。一昔前は偏差値の高い大学生は一流企業に就職したり、新卒で入社した会社に長く務める終身雇用制などが主流でした。しかし、時代の変化により、現在は終身雇用ではなく、転職が当たり前の時代になったり、Youtubeで生計を立てるなど生き方の多様化を実感しました。そのため、就活をしているとなぜ、企業に就職するのかさえも考えさせられることがありました。多様な選択肢が溢れていますが、Youtuberなど特殊な生き方は不安を感じるので、安定を求める意味で就職を考えようと思いました。しかし、将来的には転職も考えようと思いました。
理系女子	人手不足という割には一社しか内定をもらえなかったから。
文系女子	社会人生活は辛そうにしか見えない。様々なものの値段が高くなっている世の中で給料は変わっておらず、今後副業を考えなければならないかもしれないから。
文系女子	大手企業であったり安定職といわれていても、コロナ禍のようなことがあれば生活が不安定になってしまうことが往々にしてあると思ったため。また、これから先、自分の就職先がこれまで通り必要とされる企業であるかは不明で、先行きが見えない部分があるため。
文系男子	年金がもらえるかもわからないですし、とにかく変化の激しい時代への対応が難しい。また物価も上がっており、不透明な未来に期待ができないため。
理系女子	就職活動を通して、より具体的に、鮮明に、今後の人生を考えることになり、漠然と不安だったことが形になり、増えたから。
文系男子	たった1回の就職活動で自分の人生が決まってしまう感覚を覚えたから。
文系女子	コミュニケーションを取るのが苦手な要領が悪いので、首にならないか不安だからです。あとは配属先の間人間関係が険悪なんじゃないか、と気になったり、ずっとバイトしかしていなかったからフルタイムで働けるだろうか、という不安が常にあります。
文系女子	自分の好きなものに携わりたいという想いだけでは企業側は雇ってくれるわけではないということや、就活を進める中で沢山ののお見送りメールが届く度に、自分は社会にとって必要な人間じゃないんじゃないかと不安な気持ちが大きくなったから。

文系女子	もともと仕事や会社というものに対して良いイメージが無く、嫌々ながら仕事に追われて生きていくのだなと漠然と思っていたが、就職活動が全く上手くいかず、そもそも働くことができるのか、社会で生きていくことができるのか不安に思うようになったから。
文系女子	将来に不安を抱えて、就職活動を始めた。しかし、活動がうまくいかず、さらに将来に不安を感じるようになった。
理系女子	就活前は将来に対する漠然とした不安があったが、就活を経て、金銭問題や居住地、親の将来、自身の結婚といった具体的な不安に変わった。

5.楽しみの方が大きく、就職活動の影響はない

属性	内容
理系女子	仕事が全てではなく、プライベートを充実させることが人生の楽しみであると考えられるため。
文系女子	若いうちから計画的に生活することを習慣づけ、コツコツ貯蓄を進めれば退職後も幸せに暮らすに十分な資金は用意できると思うため。
文系女子	人生楽しみたいので、就職活動によって左右されるようなことはないから。
文系男子	就職は一つのゴールだと考えるが、仕事が全てではないので今後も自分の時間を大切にすることを意識するつもりである。就職活動では選考で不合格になる機会も多かったが、企業との相性も要因だと割り切り、不安を抱き続けることはなかった。
理系男子	どのような選択となっても新しい人生なので、そのような面ではどこへ就職しても楽しみであるから。
文系女子	楽観主義なので、就活が終了した時は生きていく上で必要なピースが一つ揃ったという感覚だった。どれだけいいところに就職できるか、というよりも楽しく生きていく弊害にならないところで働けたらいいという意識で就活していたので、就職先の企業等で大きく将来への思いが変化することはなかった。

6.不安の方が大きく、就職活動の影響はない

属性	内容
文系男子	給与の上がるスピードよりも、物価が高騰するスピードの方が早く、生活していけるのか不安だから。また、どの企業に入社しても将来のことはわからないので、最低限自分が楽しめるような会社にしようと思って就活をしていたので、就活を通じて不安は変わらなかった。
文系女子	老後の資金を貯めるのも大変だし、老後でも働かなんて無理
文系男子	その100年が全て健康で生きられるという保証がないと思っているため。
理系女子	元々働くことに対して大きな希望を持っていたわけではなかった。就職活動を通して企業の方や周囲の社会人の話を聞く機会が増えたが、それぞれの仕事に独自の大変さがあることが分かり、社会に出ることの厳しさを感じるが多かった。
文系女子	大学入学時にコロナでパンデミックになったり、今までも思ってもいなかったようなトラブルが起こって人生のペースを乱されてきたと感じているから、将来のことにも不安しかない。就職活動がもたらす今後の人生への影響もあるだろうが、それはある程度予想できることだし、そのほかの要因で起こりうるトラブルとかの方がよほど不安。
理系女子	税金が値上げされ続けて今後も増えるのかと考えると働く気力をなくしそう。
理系女子	新型コロナウイルスにより思い描いていた未来とは180度違う世界が待ち受けていて、現在国外では戦争なども起こっていることにより経済的変化人命的危機を今以上に感じながら生活することになるのではないかと考えられるため。
文系女子	漠然と将来に対して不安があり、就職活動を通じてさらに不安になったから。転職する人が多いように見受けられ、いざ入社が決まっても、いずれ転職しなければならないのかなと思うと不安である。
理系女子	今後の人生は漠然とした不安があり、就職によってその不安が払拭できたとは言えない。企業に勤める限り確実はないと考えていること、今後の日本の成長も怪しいな楽しみと回答は出来ない。
文系女子	物価高騰や増税などで不安がある中、就活によってそれらが変わることはないから
文系男子	政府に期待が出来ない以上、この国に期待する事は何も無い。今後の進退は自分で全責任を負っていくしかない。それ故にこれからの人生については不安しかない。そもそも世界規模でパンデミックだの戦争だの異常気象だのが頻発しており、そんな世界で小さな楽しみを見出す事は出来ても、人生そのものの大きな不安が解消される訳ではない。就職活動も、少なくとも普通であろう会社を選び入る決断をしたに留まり、転職も視野にいれているが、取り敢えず3年は同じ会社で働くつもりでいる。
理系男子	老後に2000万円必要といわれる中、大増税時代が来たので生きる希望がない。
理系女子	人生100年を生き抜くための費用を稼ぐことができるのが心配なところと、できれば1つの会社で定年まで働きたいが、終身雇用制度がなくなっていく、安定した生活をするのがこれまでよりも難しいと思うから。
理系男子	自分の親の世代は一つの会社に定年まで勤めあげることが当たり前だったが、自分たちの世代は転職するのが当たり前のような風潮になっており、今後どのような企業を選択し、どのようなキャリアを築いていけば良いのかよくわかっていないから。

6.不安の方が大きく、就職活動の影響はない

属性	内容
理系男子	あまり将来の不確定なことに対して期待や心配を感じることを控えるようにしているから。
理系男子	100年も生きることに對してまったく想像ができないから。
理系男子	これから先のことは何が起きるかまだわからないから。楽しみも不安も両方あるから。

理系男子	<p>就活開始前は、ある時は「この会社に入ったらこんなことしたい、こんな人物像になりたい」、しかしある時は「実際に入社したら何か良くない方に転ぶかもしれない」と楽しみと不安を行き来した。</p> <p>就職活動中は、企業にもよるが、どうしても学生が知れる情報には限界があることも分かっていたため、不安な気持ちが拭えなかった。しかし人事の人によっては、自身の就活の不安は何なのか、自分が企業でどう動けるのか、またどうしたらその会社に入社できるようになるのかなど、具体的に相談に乗ってくれ、不明瞭な部分が明確になり楽しみに繋がったこともあった。</p> <p>就職活動終了後に振り返ってみると、色々な人にサポートしてもらえた分、それだけ自身が身につけるべき知識や情報がまだまだあるんだと感じ、「どんな事を学べるのか楽しみ。でも知らないことが多くて不安」と、どちらか判断するのが難しく感じたため、あまりよくわからないを選択した。</p>
文系女子	何十年後先の人生について、あまり考えたことがないから。
理系男子	内定をもらった会社に入社するつもりだがこのまま働き続けられるか分からないしもしも環境が合わないと感じたら転職活動なども視野に入れなければならない。ただ新社会人としてお給料を得て働くことに対してや初めての一人暮らしなどを期待している部分もあり今後働いてみてこの不安や期待に決着が付くだろうと考えている。
理系男子	やはり先のことを考えたくないほど今に自分は精一杯なので人生100年時代と言われてもなかなかピンとこないのが現実的な感想です。まずは目の前の就職活動を成功させる、自分に合う職場、環境をまず見つけることを考えているので不安も楽しみも自分はありません。

5-9) 2025年卒の就職活動生に向けて、自身の後悔や成功例を踏まえたアドバイス(自由記述)

自己分析

属性	内容
文系女子	自分のしたいこと、今の時点でできることを照らし合わせて、自己分析はじっくり行うのがいいと思います。自分の人生なので、自分を軸に考えて就職活動をしていました。それがいいかはわかりませんが、優先すべきは自分のことだと思います。
理系男子	早く始めるに越したことはないが、内定を取ることを目的にしてしまうと後悔してしまう場合があるため、企業研究や自己分析は深く行っていた方がいい。
文系女子	大学3年生の夏に本格的に就活を始めたが、早すぎるとはあまり感じなかった。一日でも早く就活を始めることが大切だと思います。その中でも一番すべきことは自己分析だし、就活が終わるまで自己分析はすべきことだと思います。業界や企業研究も大切だけれども選考の中で最もよく聞かれることは自分自身にまつわる質問ばかりでした。ガクチカ、自己PR、志望理由が主に聞かれるが、どの話をするにしても自分の性格や長所短所などが基礎になってくると感じます。私自身、自己分析が苦手なことを知ったのが中学校、小学校も選んで、時にはその当時のものを見ながら自己分析をしました。客観的な視点を取り入れることが大切になってくるので親や友達、当時の先生に聞いてみることも効果的だと思います。精神的な面だと、選考を受けていく中でも企業選びの段階でも、独りよがりにならず、大学の就職課や家族、友人を頼ることが一番だと思います。そうすることで視野も広がり、より良い就活に繋がるので一人で抱え込まないことが大切だと思います。
理系女子	たくさんの企業について知ることは大切だと思うが、多くの企業にエントリーすると1企業にかかる企業研究の時間が少なくなってしまう。そのため、自分に向いている業界はどこであるか、将来どんなことをしたいか、どのようなことが好きかなどの自己分析に力を入れて、企業にエントリーするのが良いと思った。
理系男子	就職支援の情報や講演を聞いた時に、自身のやりたいことを選びましょうという話を多く聞いた。その自身のやりたいことを選ぶという言葉の意味は深く、「あの職業をやりたい」だけでなく、大元を考えると実は「人と接する仕事ならなんでもよかった」や、「職場内で求められる人材であれば、仕事内容は何でもよかった」といったことがある。どこまで深く考えるかはその人々次第だが、何が自分にとっての根幹なのかをよく見極めて欲しいと感じた。自分なりに必死に考えて、どうしても判断がつかない時は、まず色んな人に話を聞いてみてほしい。そのうえで、今までの自分の考え方や行動と照らし合わせて、判断すると良いのかなと感じました。
文系女子	私は何をしたいのかわからないまま就職活動を行いました。自己分析をすることでやりたいことを発見しました。得意なことが無くても譲れない条件を見つけると方向性が決まってくるので、自分を見つめ直す時間を大切にしたいと思います。
理系女子	就職先に関して「譲れない条件」は早いうちからしっかり考えておくべきだと思います。私は本選考の時期まで勤務地についてあまり考えておらず、インターンシップ経由で早期選考に乗れた企業がすべて希望勤務地から外れていて後悔しました。
理系女子	企業の有名さや規模などに捉われない方がいい。まず最初に考えるべきは、自分がこれからどんな生活を送りたいのかであって、企業に入らなくても選択肢は無数にあることを念頭に置いた方がいい。企業に入社するとしても「自分の人生＝仕事」となって会社に振り回される人生にならないように、自分の希望は曲げずに持っておいた方がいい。私は自分の住む場所は自分で決めたいと思っていて、引っ越しが多いと自分のライフプランを立てられなくなってしまおうと考えていたため、転勤ありの会社は、大企業だろうが待遇が良いところだろうが受けなかった。それでも妥協せずに会社を探し続けて、内定をとることができたので、自分の人生観を大切に就活することをお勧めする。
文系男子	私は公務員試験の失敗で、改めて自己分析をし直しました。その中で、必ずしも公務員でなくてもやりたいことができる事に気が付きました。公務員に視野が狭くなっていることに気づかず、これまで就職活動をしており、とても後悔しました。25卒の方々には、自己分析を継続して行い、自らの特徴を常に探し続けてほしいです。様々なツールがありますが、それだけではなく、普段の生活の中における「なんでこのニュースに興味を抱いたのだろう?」という疑問も大きなきっかけになります。その上で、どのような業界があるのかやその企業でできることは何なのかを考えてほしいと思います。そうすれば、必ず納得内定を獲得できるでしょう。皆さんのこれからの活躍を期待しております。そして、何かの縁がありましたら、私と一緒に働きましょう!
理系男子	自己分析がとにかく大事だと思いました。企業分析に関しては、ESや面接において企業ごとに回答する内容が異なりますが、自身の事柄についてはどの企業に対しても使えると実感したからです。早めに自己分析を仕上げ、自身の経歴や取り組みができたことに関する情報をまとめることで、各企業特有の質問に対する対策に時間を充てることが出来ます。ガクチカ、部活動、アルバイト、学業のこと、全てを振り返っておくことで、どの企業に対しても回答を使いませす。自己分析を丁寧に仕上げることで、余った時間を企業分析に充て、効率よく就職活動を行うと良いかと思っています。
理系男子	自身の就職活動の後悔は、もっと企業研究であつたり自己分析をしておけばもっと幅が広がったと感じているので、特に企業研究と自己分析は大事です。また面接についてですが、面接は練習をした方がいいのとたくさん数をこなして慣れることが重要になってくると思ったので、できるだけ頑張ってください。就職活動はとて忙しく大変で、いやになることもあると思いますが、とても大事な期間ですので、何か困ったことがあればすぐに周りの人に相談をして、自分がこの会社に入れることができよかつたと思えるように頑張ってください。応援しています。

説明会

属性	内容
文系女子	参加できる説明会には積極的に参加し、いろんな職種や業種を見て視野を広く持つと良いと思う。その中で自分が働きたい仕事や企業に出会えると思うので焦らず気負わず、また妥協はしないような満足できる就活ができるよう応援しています。
理系女子	合同企業説明会などで、様々な企業を知ることが大事だと思います。特に興味のない企業でも、説明会を聞くことで興味をもつことができるかもしれません。自分の専攻や考え方に縛られずに、柔軟な考え方をもち、企業説明会やニュースなど、あらゆる情報を収集することで自分に合った企業が見つかると思います。
文系女子	私は就職活動を始めた時期が遅く、インターンシップにも参加しなかったため、少し苦労しました。早めに行動することで見える世界も広がるので、是非3年次でも合同説明会等から参加してみてください。最初からインターンシップに参加、と考えるとハードルが高く感じますが、合同説明会は参加しやすく、様々な企業を見ることができるのでおすすめです。そして、地方にUターンする予定がある方は、是非地元での合同説明会に参加してみてください。マイナビにも地元で開かれる地元の企業が集まった合同説明会があります。夏休み、冬休みの時期に開かれるものは、帰省のスケジュールを調整して参加してみてください。東京でも就職説明会は開催されていますが、地元の説明会は東京では知らなかった企業が沢山集まっています。就職活動は本当に人によって様々です。是非、自分のやりたいことは何か、自分はどんな人間なのか、とことん向き合ってみてください。そして自分からメールを送る等、アクションを起こすことは大切です。勇気があることですが、きっと企業様は暖かく受け取って下さいます。無理をしすぎず、自分を大切にしながら頑張ってください。応援しています。

文系女子	合説やインターンなどはたくさん行った方がいい。またその時に知った会社の情報や他の人がした質問も含めてメモをして全部取っておくと、比較がしやすいのでどンドンストックすべし。 他の人がした質問はいいなと思ったらメモしておくと、別の会社で自分の質問に出来る。
文系男子	対面型合同説明会・個別説明会に積極的に参加することです。Webもいいですが、現地だとよりその臨場感や実際に働く社員の方々の様子、自分との相性を知ることができます。

企業研究・業界研究

属性	内容
文系女子	採用試験を受けると決めた企業に対しては、企業研究の結果をノートにメモ説明会を聞き、メモ帳にメモそれを元にESや履歴書を作成一面接・試験対策、二次面接のために質問や反省点をスマホにメモをルーティン化していました。このようにメモする場所を分けると頭の中が整理されます。学生生活中に達成したことや経験したことがあればある程名企業に合わせてエピソードを作ることができ、アピールになります。(例:学習支援サークルで活動した→福祉系、飲食店でアルバイトをした→接客系)ジャンルレスに興味があることにチャレンジして良かったと思っています。
文系男子	業種・職種や先入観にとらわれずに見ること、もしくは1社に集中する必要はないことです。 CMや表面上だけの企業だけが自分に合いそうな企業ではなく、まだまだその世界は広いです。そこだけを見て落ちて挫折するよりは選択肢を増やして、安心して働けそうな会社を見つけるほうがモチベーションを保てます。
理系男子	始め思い描いていた業界とは全く違うところややりたいことがある可能性もあるので、選択肢を絞らず色々な企業を見てみてください。
文系女子	やりたいことが決まってない人こそ、幅広い業界、業種を見た方がいいと思います。私はやりたいことが最後まで明確にならなかったのですが、色々な企業を見てみて「ここは嫌だ」と思ったポイントを出るだけ言語化したことで、志望業界を絞る助けとなりました。

インターンシップ

属性	内容
理系男子	インターンに参加して幅広い業界・企業に理解を深めたほうが良い
理系女子	入社するつもりがなくても、勉強になるのでいろいろな企業のインターンに積極的に参加した方が良いと思います。
文系女子	年内のうちに自分の興味か少しでもある業界や企業について、一歩踏み込んで知ることをおすすめします。私自身も、就職活動開始前には思いもよらなかった業界・企業との出会いが夏～秋にかけてのインターンシップであり、そこから就職活動がますます楽しくなりました。 もちろん、全てがうまくいったわけではありませんでしたが、私は繋がったご縁を大切にしようと思って活動してきました。うまくいかなくとも次がある、と前向きに活動を継続できたところが、自分自身が納得のいく企業と出会えて、内定をいただくことができた理由かなと感じています。
理系女子	夏休みに少しでも多くのインターンに参加することで企業を知り、視野を広げて就活できたので、なるべく早く動き出すことが大事だと思った。また、毎日毎日張りすぎると途中で燃え尽きてしまうので、毎日少しずつつやつや、たまには休んだりすることで時にはリフレッシュすることも大事だと感じた。
理系男子	本当に行きたい。と思った企業には、十分な情報を手に入れたあとでも、何度も説明会やインターンシップには参加すべきだと思います。 実際私も、複数回参加ことから、会社の方に名前を覚えてもらうことができました。そのため選考のとき、知らない方ではなく、一度お会いしたことがある。もしくは、話したことがある。方との面接では、緊張感が少し和らいだと感じています。

エントリーシート

属性	内容
理系女子	早めにESをブラッシュアップしておくこと。身近な社会人に添削を頼めるとよいと思った。また、専攻が違う人に目を通してもらうと、より誰にでもわかりやすい表現に修正しやすい。
文系男子	esなどは、キャリアセンターやたくさんの人に見てもらった方が無難で選考も通りやすくなります 面接もたくさん経験者の方と練習してください
理系女子	時間に余裕があれば、早い時期からエントリーシートを書く練習をすると思います。志望動機や自己PR、学生時代に力を入れたことを中心に、書き方をインターネットで調べたりマイナビのセミナーを参考にしながら、一度書いてみて、誰かに添削してもらいたいと思います。もし、希望の企業が思い浮かばない場合は、有名大手企業で少しでも興味がありそうな企業や、先輩が入社した企業などから選ぶといいと考えます。 (私は、有名企業ばかり見るのは良くないと聞き、少ししか見てこなかったため、あまり行動できませんでした。就職活動ではたくさん行動して、仕事を知り、職業選択やエントリーシート、面接の材料にすることが大切だと感じました。なかなか動けないというのであれば、有名企業を見るのもいいと思います。)
文系女子	準備は、早めにすませておくことをおすすめします。言われていることだとは思いますが、私は、面接3週間前に内定をいただいた企業を受けることに決めたのですが、履歴書などの準備ができておらず、ばたばただったので早く面接練習ができませんでした。そのため、不安の中受けたので、本当に早め早めの準備の大切さを実感しました。なので、何度も言いますが、早め早めに履歴書などの書類を準備して、面接の練習に集中できるようにすることをおすすめします。 大変だとは思いますが、がんばってください！

筆記試験

属性	内容
文系女子	もっと筆記を難くこなせるように早めに勉強しておいた方がいいと思いました。
文系女子	私は志望業界や企業を決めるのがとても遅くなってしまいました。また、筆記試験対策もほとんどと言っていいほどしていませんでした。そのため、まだ志望業界などが決まっていなくても、筆記試験対策、特にSPIは今のうちから少しずつ勉強することをおすすめします！
文系女子	SPIを早くから勉強しておけば、受けられる企業や業界の幅が広がると感じたので、早めに勉強に取り組むことをお勧めします。

面接

属性	内容
文系男子	就活にフライングは無いので、出来ることから着実に始めていくことを強くおすすめします。特に、人と接することが苦手だった自分も面接ではかなり苦労したので、人と話すことに慣れていない、或いは人見知りの方は、大学や地元にある就活支援センターを使って練習するといいでしょ。また、友達や家族にも悩みを打ち明けると気が少し和らぐと思いますよ。
文系男子	よく面接でエピソードを盛って話したという話をネットや私自身の周りでも実際に聞いたことがあります。できるならば盛るといふ行為はやめて就職活動をした方がいいように思います。私は面接でエピソードを盛らないように等身大の話をするように心がけていました。面接中に自分の話に整合性が持てない可能性が出てくるのでは、と考えていたからです。もし、今の時点で盛らないと就活でアピールが出来ない、という方は今からでも遅くはないのでアルバイト、資格の取得、趣味等々何でも良いと思いますので、自分の経験や知恵、財産となるような経験をしてみましょう。
理系女子	軸を1つ持つだけで、ESや面接時に回答で悩む事が無くなり簡潔に自身を説明できるようになりました。また面接時に学生は面接される立場ではありますが、自身が人との関わりを大切に人間でしたので、逆質問の際などに面接官の方にどうして企業を選んだのかやそれが今実現できているのかななどを深掘りしてお伺いし、表面的な回答だけでなく面接官の方のパーソナリティも聞くことで、社員の方の傾向を掴んだりもしました。
文系女子	面接の準備は全くしないのはもちろんダメですが、準備しすぎるのはおすすめしません。相手に熱意を伝えるために早口、喋りすぎる事が多くなってしまう方が多いと思います。今振り返ってみると要点だけ伝える、落ち着いて話す、相手が続きを聞きたいと思うようにポイントを伝えるなど改善点があったなあと感じます。
文系男子	面接練習の中でも、「動じない」練習や「はっきり良い声で安定して話す」練習が特に重要だと思った。ESの次段階に受ける面接選考では、相手に話す内容こそ明確に覚えていたものの、面接官の態度や場の雰囲気に応じてしまい普段の自分を出せない場合が多かった。
文系女子	きちんと話すことを考えておくことで、安心感にもつながるし、話せることはやったことだから自分の自信にもつながるのではないかなと思うので、面接練習とかしておくといいと思います。私もゼノの先生やキャリアサポートセンターで練習をお願いしました。数回やっておくだけでも、どう話すかとか考えられるようになるし、アドバイスもいただくことができるので、練習おすすめですよ。私も一番最初の面接練習のときは、頭が真っ白になってしまって、なにも話せなかつたりしました。練習なので、失敗しても大丈夫だから、面接がどんな感じなのかという慣れのためにも一度は経験してみてもどうでしょうか？面接練習も緊張しますが、お陰で、何を言えればいいのかとか誰かに相談できましたし、それで不安が払拭されて、安心と自信を持って面接の挑めたので、練習はいいと思います。ガイダンスとかキャリアサポートセンターの相談窓口とか行くと、アドバイスとかもらえたりするので、少しずつでもやっていたら、不安が解消されることもあると思うので、頑張ってください。皆様が納得のいく就職ができることを応援しております。
文系女子	1回目の面接で、なんとなく嫌かもと思った企業はその後の選考にも行かなくていいと思います。

早めに取り組む

属性	内容
文系女子	就職活動はなるべく早めに行うことがとても大切だと思いました。その上で、早く内定をいただいても、色々な企業を見続けること、そして業務内容や給料だけでなく、雰囲気などもしっかりとみて、総合的に自分が働きたいと思う企業かどうかを考えて行動することが必要だと考えました。
文系女子	早め早めの行動が大事であると感じています。また、自分だけで就活を行うのではなく、周囲と助け合い、客観的な意見をもらいながら行動することも大変重要であると感じました。
理系男子	就職活動は早く始めるに越したことはありません。私は大学2年の2月頃から就活モードをONにして、授業の合間などに様々な企業を見て自身にあった所を判断してきたので、とにかく本選考解禁よりも早めに情報収集をすることがとても大事だと思います。
文系男子	早めに就活を始めるのはすごく大切だが、内定をもらったからといってすぐに決めてはならない。
文系男子	後悔としては、私自身もそうですが、自己分析を早くからもってしておくべきだったという事、それらを元に早く行動するべきだったと思う人はいると思います。就職活動を通じて考えが変わることもあります。ある程度しっかりと自分の軸を持っておくことで、冷静に本来の自分自身の判断をしてほしいと思います。その為にも、自分の事を知る時間を考える時間をなるべく早く作ることが大切だと私は思いました。
文系女子	自分は、4年生になってから就職活動を始めたのですが、時期が遅かったと感じているので3年生の頃から自己分析や興味のある企業などを絞っておくことをおすすめします。
理系女子	就きたい職や目標がなくても、資格の取得や業界研究などを3年生の春には始めてください。また、上記の内容を自身で見つけることが難しいのであれば、悩まずにキャリアセンターの方やリクルーターさんを頼ってください。
理系女子	早めに始めれば始めるほど自分のペースで余裕を持って活動ができるので、早めに始めることをおすすめします。就活が上手いなくても自分を責める必要はないです。周りの人を頼ってみてください。手を貸してくれる人はたくさんいます。
文系女子	準備は早ければ早い程いい。自己分析やエントリーシートはもちろん、気になる企業は就活解禁前から調べておくことと就活解禁後に余裕を持って取り組めると思う。また、私は就活を通して、始める前と始めた後で希望業界など考えが変わったと感るので、沢山の企業に触れてみる事が大事だと思う。当初の希望より2ヶ月延びて就活を終えたが、沢山の企業に触れ、沢山の人の出会って、自分に合った企業に辿り着けたと実感している。

学業との両立

属性	内容
理系女子	学校の校外実習や勉強との両立は特に精神的に疲れてしまいストレスにもなるため、早めに一社は内々定をもらっておいた方が気持ちが楽になると思います。
文系男子	焦って就活するより、大学での学業を優先にするべきだと感じた。アルバイトは必要最低限、もしくは全くなくとも問題はない。それより、将来を見据えた学習や大学でしかできないことに時間を費やす方が、おのずと面接で話すことが見つかると思う。
理系女子	就職活動を言い訳にせず、両立して勉強や研究にはしっかりと取り組むべきだと思う。
理系女子	大学院生で就職する場合、私は就職活動には全力だったが研究がおろそかになってしまったり、研究室の指導教官と上手く行かなかったりしたので、就活が本格化する3月までは研究に本気で頑張った方が良かったと思う。研究を頑張ることで、研究概要書の中身も濃くなり、技術職の面接も突破しやすくなると思う。

どのような気持ちで臨むべきか

属性	内容
文系男子	準備をした後はご縁なので一喜一憂しないこと
理系男子	本当に相性やタイミングがあると感じたので、興味が少しでもある会社にはどんどん挑戦していった方がいいと思いました。人生長いので、目の前の就活だけでなく、長い目をもって自分のやりたいことを見つけたらいいと思います。
理系男子	適度に誰かと話すことや飲みに行ったり、息抜きが必要だと思います！
文系男子	就職活動についてあまり深く考えない方がいいかもしれません。
文系女子	SNSで就活や他の人の状況を検索することはあまりしない方がいい。

文系女子	自分の能力も大切だけどその会社との相性というものがあるため、落ちてもそこまで落ち込まなくても大丈夫だと思います。
理系女子	周りの大人や先輩、サービスをうまく活用してある程度肩の力を抜きながらやっていくのがいいと思います。あとは他人と比べることだけは絶対にしないように！
文系女子	就活が辛くなったら親や周りにいる信頼できる大人に相談したり、1週間でもいいので休むことがすごく大切だと思う。
文系女子	周りの友達が内定をもらったり、メディアで内定率〇%と報道されるようになったりすると、どうしても焦ってしまうと思うが、そんな時こそ、家族や友人、学校のカウンセラーなど、周りの人を頼りながら自分自身と向き合っていきたいと思う。実際に夏、秋まで就職活動をしている人はたくさんいるし、公務員試験がおわったタイミングでの採用はチャンスだと感じる。人は人、自分は自分。まだまだ色々なことに挑戦できる時期なので、自分が納得できる進路を見つけることができるよう、最後まであきらめずに就職活動がんばってほしい。
理系女子	不安や悩みは一人で抱え込まずに、周囲の友達、家族、大学の就職支援センターなどに相談して共有することが大切だと思います。
文系男子	就職活動に正解はないとはいいますが、新卒時点で自分なりの正解を導き出すのは難しい。自分なりの正解を求めることは活動の三割くらいに止めておいて、いわゆる全員の最適解を目指す形の就職活動をするのが凡人にとって良いかもしれない。自分にとっての正解の方が就職難易度が低い傾向にあることもありこのような考えに至った。
文系女子	あまり周りの就職活動を気にしすぎると焦ってしまい不安になるので、あまり気にしすぎず自分のペースで就職活動を進めていってください。
理系女子	インターンの応募はもちろん数をこなすのも大切ですが適宜反省をしていかないと何も成長しないまま本選考になってしまうので気を付けてください。当たり前ではありますが、自身の就職活動を通して深く実感したのでアドバイスしたいです。また、成功例として、面接の予定は同じ日ではなく、前後の日程でまとめてしまう事で前の反省を生かしながら選考に挑むことができるのでお勧めです。
文系女子	自分の今までの成功体験だけでなく、失敗体験に対してもじゅうぶん振り返って自己分析に繋げてください。
文系女子	どんなに頑張っても救われない時期があると思います。でも、そこで捨けるのではなく、失敗点を洗い出し次に生かす。そうすることで、着飾ることの無い自分を出せるようになった時、ようやく就職活動という土俵に立てるような気がします。今日の面接上手くいかなかったから私はダメだと卑下するのではなく、どうしたら私を見てもらえるのか、自分を、会社を研究し、ありのままの自分を受け入れてくれる会社を探す。私は、これが就職活動であり、最も大切なことだと思います。周りとは比べなくていい。着飾らなくていい。あなたはあなたのままであなたの想いを企業様に伝えてみてください。